

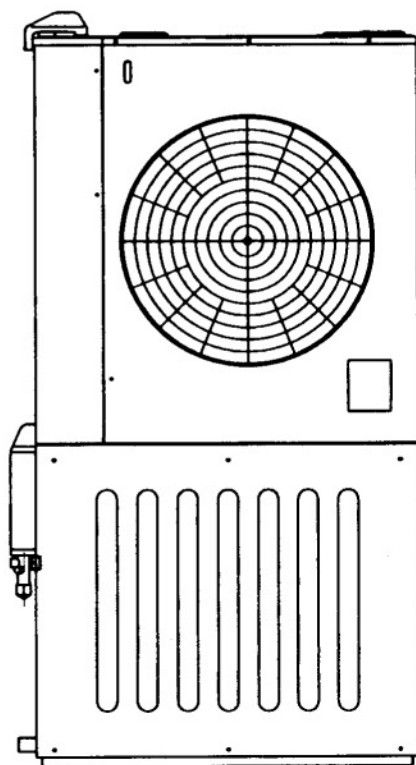
ガスヒーポン ハウジングマルチ

14.0kWタイプ

取扱説明書

このたびは、大阪ガスのガスヒーポンハウジングマルチをお買い上げいただきましてありがとうございます。
安全にご使用いただくために、機器を使用する前によく読み、十分に理解したうえで使用してください。

- この取扱説明書は、いつでも利用できる場所に大切に保管してください。
- 別添の保証書は、記載してあるお買い上げ日、販売店名、保証内容などをよく確認し、大切に保管してください。
- 来客者などが機器を使用するときは、その前に必ず取扱説明書の内容を説明してください。
- 本書を紛失された場合や、ご不明の点があればお買い求めの販売店または、もよりの大阪ガスにお問い合わせください。
- この機器は、国内専用ですので海外では使用しないでください。



室 外 機

40-900/901型

(型式名YNHJ140E1NBG/YNHJ140E1NRBG)
YNHJ140E1PBG/YNHJ140E1PRBG)

室 内 機

(壁掛形) 47-900/901/903/904/
905/906/907/908/909型

(天井カセット形) 47-910/911/912型

(壁埋込形) 47-920/921/922型

(隠ぺい形) 47-930/931/932型
(天井埋込形兼用)

マルチタイプエアコンの特徴

このエアコンは1台の室外機に、複数台の室内機を組み合わせ運転できるマルチタイプエアコンです。通常のエアコンと次の点が異なりますのでご注意ください。
※室内機は、2台以上接続してください。

●運転台数により多少能力が変わり、吹き出し温度が変化する場合があります。

●室外機は接続された、すべての室内機が停止した場合、全室サーモOFFの場合に停止します。

●室外機は圧縮機保護のため、いったん圧縮機が停止すると約4分間は再起動を防止する仕組みになっています。このとき運転を開始しても、室内機は最長約4分間送風運転の待機状態になります。

●冷房・ドライモードで運転を開始するとき、同一室外機に接続された他の室内機がすでに暖房モードで運転している場合、ご希望の運転モードが得られません。
また、暖房モードで運転を開始するときにも、同一室外機に接続された他の室内機がすでに冷房・ドライモードで運転している場合、ご希望の運転モードが得られません。
(詳細は34ページ参照)

●同一室外機に接続された他の室内機が運転している場合、停止中の室内機から冷媒が流れる音がする場合がありますが、異常ではありません。また、運転中やエアコンを止めたとき、室内機から冷媒が流れる音がする場合がありますが異常ではありません。

●同時運転可能容量を越えた場合、リモコンにて、運転を行っても、冷暖房されない場合があります。
室内機は待機中となります。(運転ランプは点灯しますが運転は行いません)
待機中の室内機を運転する場合は運転している室内機を停止させ、同時運転容量内に入るようにすると自動的に運転を開始します。
(詳細は34ページ参照)

もくじ

本誌に記載されている記号について	2
------------------------	---

1. 安全にお使いいただくために	3
①お使いになる前のご注意	4
②運転中のご注意	8
③こんな時はお買い求めの販売店にご連絡ください	10

安全にお使い
いただくために

2. 各部の名称とはたらき	11
①室外機	12
②分岐ユニット	12
②室内機	13

各部の名称とはたらき

3. 運転の基本操作	19
①リモコンの準備	20
②自動運転と除湿運転	22
③風向の調節	24
④手動運転〔暖房・除湿・冷房・送風〕	28
⑤タイマー予約運転	30
⑥おやすみタイマー運転	32
⑦運転の組み合わせ	34

運
転
の
基
本
操
作

4. 快適にお使いいただくために	35
①上手な使い方	36
②日常のお手入れ	38
③シーズン始め・終わりのお手入れ	43
④故障かな？と思ったら	44
⑤アフターサービスと保証	47
⑥定期メンテナンスについて	48
⑦安全銘板と取付位置	49

い
快
適
に
お
使
い
た
だ
く
た
め
に

5. 仕様	51
①室外機の仕様	52
②室内機の仕様	53

仕
様

本誌に記載されている記号について

本製品を安全にご使用いただくために、この取扱説明書には次の記号を使用しています。
よく読んで内容をお確かめの上お使いください。

図記号の意味

⚠印は安全上、特に重要な部分でありますので必ず守ってください。

 **警告** 警告事項を守らない場合に、死亡や重大な傷害が生じる危険が存在することを示します。

 **注意** 安全な取扱いに対する助言、あるいは適切な注意を守らなかった場合に、傷害または製品の重大な破損に至る可能性があることを示します。



「してはいけないこと」を説明しています。



「必ずしていただきたいこと」を説明しています。



「必ずしていただきたいこと」で具体的な内容（左図は「必ずアース線を接続してください」）を図示しています。

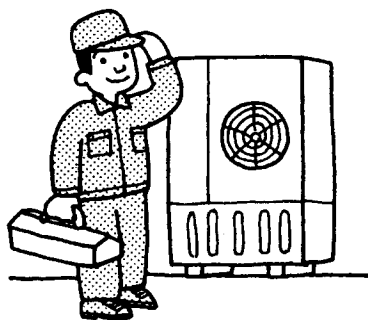
①お使いになる前の注意

安全にお使い
いただくために

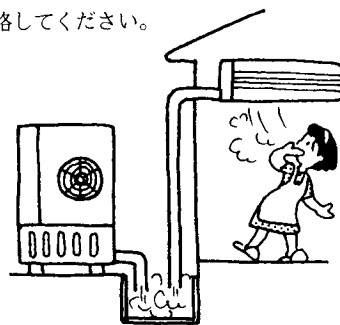
⚠警告



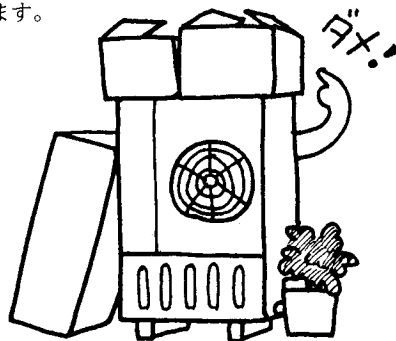
- 据え付けはお客様自身で行わず、販売店または専門の業者に依頼してください。
- ご自分で据え付け工事をされ不備があると、排気ガスの建物内流入による中毒、水漏れや感電、火災などの原因になります。



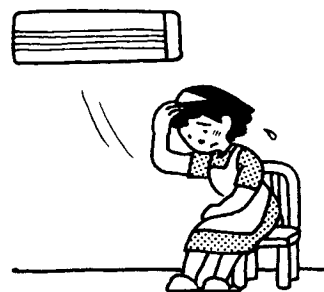
- 室外機の排気ドレンホースと室内機のドレンホース出口を同一にしないでください。
- 排水溝などを通じ、排気ガスが室内に逆流し排気ガスによる中毒の恐れがあります。正しく処理されていない場合は、お買い求めの販売店に連絡してください。



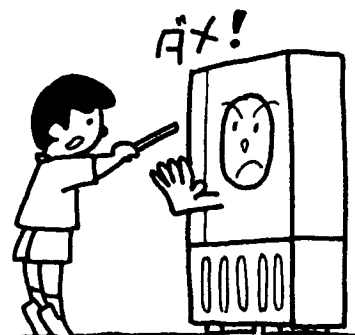
- 室外機のエンジンの吸気口、排気口やドレン管をふさがないでください。ふさがっている場合は取り除いてください。
- 燃焼不良による一酸化炭素中毒の原因になります。



- 小部屋へ据え付ける場合は、万一冷媒が漏洩して限界濃度を越えると、酸欠事故の原因になります。
- 万一、冷媒が漏れても限界濃度を越えない対策が必要です。



- 室内機や室外機の空気の吹出口や吸込口に指や棒などを入れないでください。
- 内部でファンが高速回転しており、けがの原因になります。



- 室外機の排気出口に触れないでください。
- やけどの原因になることがあります。



1

安全にお使いいただくために

- ①お使いになる前のご注意 4
- ②運転中のご注意 8
- ③こんな時はお買い求めの販売店にご連絡ください10

①お使いになる前のご注意(つづき)

安全にお使い
いただくために

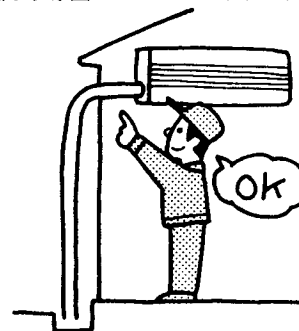
警告



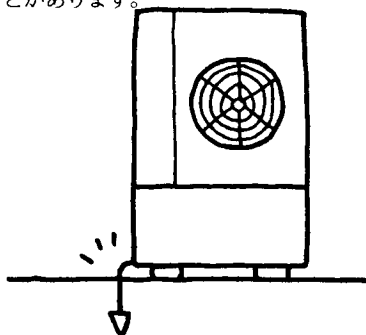
- 可燃性ガスの発生、流入、滞留、漏れの恐れのあるところ、揮発性引火物を取り扱うところに室外機、室内機が設置されていないことを確認してください。
- 可燃物や引火性ガスへの引火による火災の原因になることがあります。



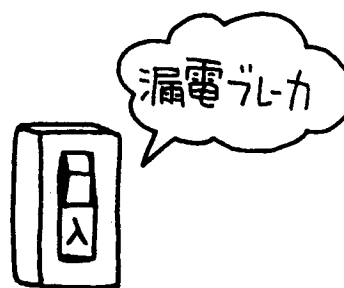
- 室内機ドレンの配管は、確実に排水するように施工する必要があります。確認してください。
- 配管工事に不備があると、水漏れし、家財などを濡らす原因になることがあります。



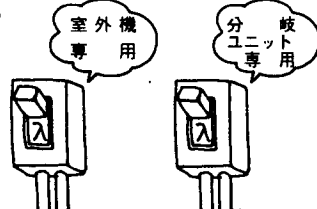
- アース工が必要です。アース線は、ガス管、水道管、避雷針、電話のアース線に接続してはいけません。ご確認ください。
- アースが不完全な場合は、感電の原因になることがあります。



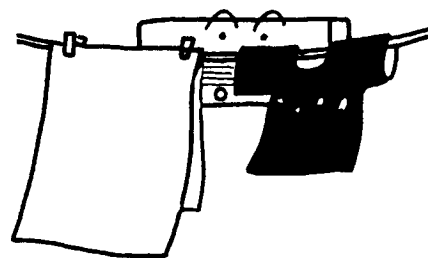
- 室外機ごとに漏電ブレーカの取り付けが必要です。ご確認ください。
- 分岐ユニット(1~3台)は、室外機とは別の漏電ブレーカの取り付けが必要です。
- 漏電ブレーカが取り付けられていないと感電の原因になることがあります。



- 電源供給は専用回線を設け開閉器は正しい容量の物をお使いください。もし、ヒューズをご使用の場合は、正しい容量(室外機15A、分岐ユニット10A)のヒューズをご使用ください。
- ヒューズのかわりに針金や銅線などを使用しますと故障や火災の原因になります。お分かりになりにくい場合は、お買い求めの販売店にご相談ください。



- 室内機の空気吸入口や吹出口を障害物でふさいだり、物を吊り下げないでください。
- 能力が低下したり、正常な運転が出来なくなります。

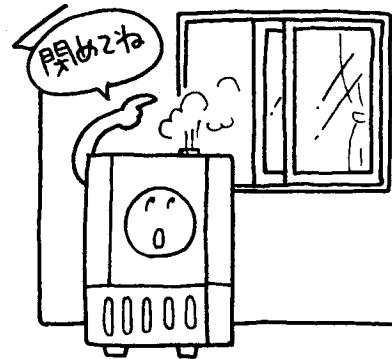




- 長時間冷風や温風を身体に直接当てたり、冷し過ぎや温め過ぎないようにしてください。
- 体調悪化、健康障害の原因になります。



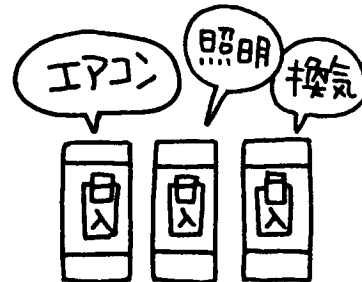
- 室外機の排気ガスが建物内に入らないように注意してください。
- 排気ガスが、建物内に入ると、中毒などの原因になります。



- 室外機に表示されている燃料ガス種と使用ガス種が適合していることを確認してください。
- ガス種が異なると、燃焼不良による一酸化炭素中毒の原因になります。



- 電気配線は、専用の分岐回路を用い、他の電気機器を併用していないことを確認してください。
- 併用した場合、ブレーカ落ちによる2次被害の原因になります。



安全にお使い
いただくために

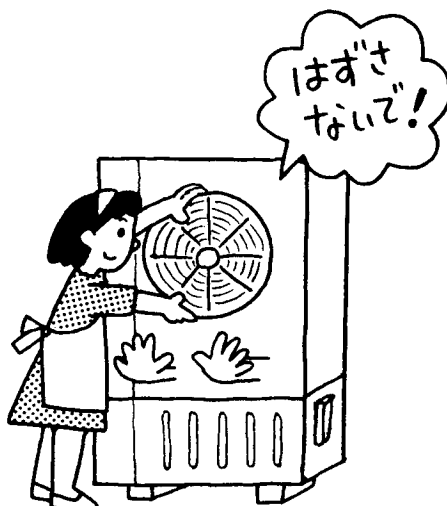
②運転中のご注意

安全にお使い
いただくために

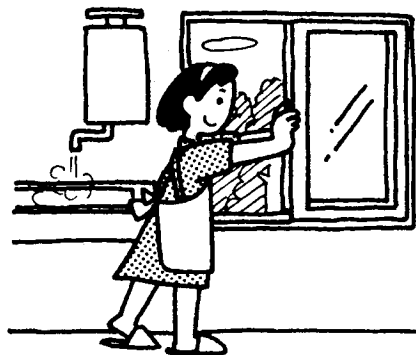
⚠注意



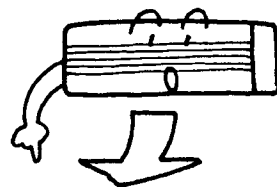
- 室外機のエンジンルームカバーは絶対に取り外さないでください。
- 内部には回転部、高温部、高電圧部があり、けがの原因になることがあります。
- 室外機の吹出口のファンガードを絶対に取り外さないでください。
- 内部でファンが高速回転しており、けがの原因になることがあります。



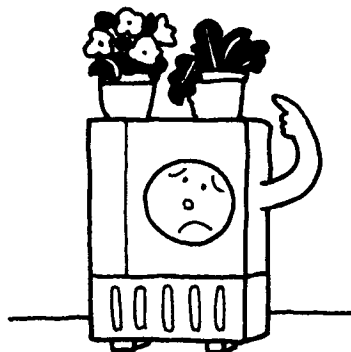
- 室内で燃焼機器と室内機を一緒に運転するときは、こまめに換気してください。
- 換気が不十分な場合、酸素不足の原因になることがあります。



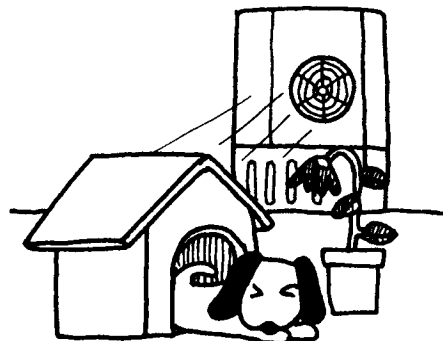
- 室内機の風が直接当たる所に燃焼器具を置かないでください。
- 燃焼器具の不完全燃焼の原因になることがあります。



- 室外機の上に乗ったり、物を乗せたりしないでください。
- 落下転倒などによりけがの原因になることがあります。



- 室外機の吹き出し風や排気ガスを直接、動植物に当てないでください。
- 動植物に悪影響を及ぼす原因になることがあります。





- 室外機の近くに電波を受信する機器(ラジオ・テレビ・室内アンテナなど)を置かないでください。

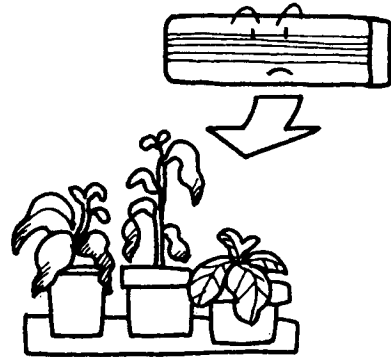
雑音が入ったり、映像が乱れたりすることがあります。

室外機から影響される距離は、電波の受信状態により異なります。



- 食品・動植物・精密機械・美術品などの保存など特殊用途には使用しないでください。

- 品質低下などの原因になることがあります。



安全にお使い
いただくため

③こんな時はお買い求めの販売店にご連絡ください

警告

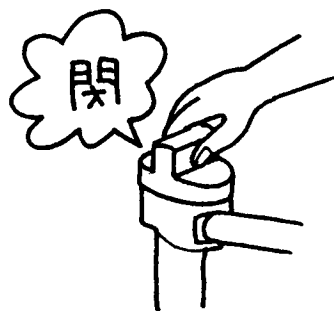
安全にお使い
いただくため



- 異常時(こげ臭い、異常音、異常振動がする時など)は、リモコンで運転を停止して室外機の電源を切り、販売店などにご連絡ください。
- 異常のまま運転を続けると、故障や感電、火災などの原因になります。



- 室外機の燃料ガスが漏れているときは、すぐにガスの元栓を止めて、販売店などにご連絡ください。
- 漏れたままにしておくと、火災や爆発などの原因になります。



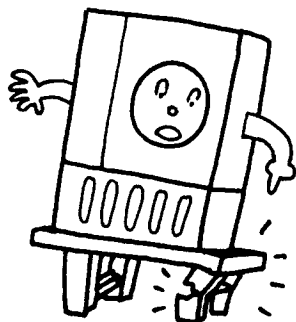
- 冷媒ガスが漏れているときは、エアコンを止め、部屋の換気を良くし、ガスコンロなどの火気の使用を中止し、販売店などにご連絡ください。
- 漏れたままにしておくと、酸欠事故の原因になります。
- 冷媒ガスが炎や火花に触れると有毒なガスが発生します。



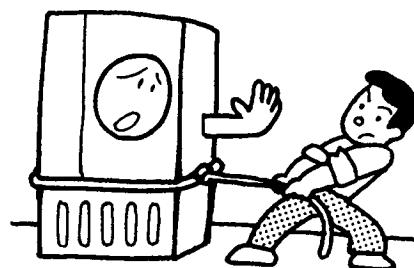
- 室外機・室内機・分岐ユニットをお客様自身で修理したり、改造したりしないでください。修理は、販売店にご相談ください。
- 修理に不備があると水漏れや感電、火災などの原因になります。

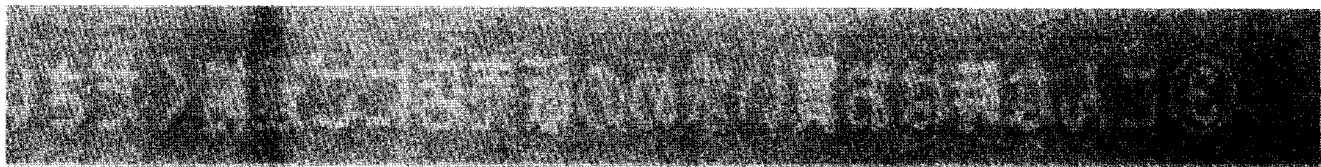


- 据付台が傷んでいたり、取付け金具(ボルト・ナット)が外れていると室外機が落下したり転倒してけがをする危険があります。販売店にご連絡ください。



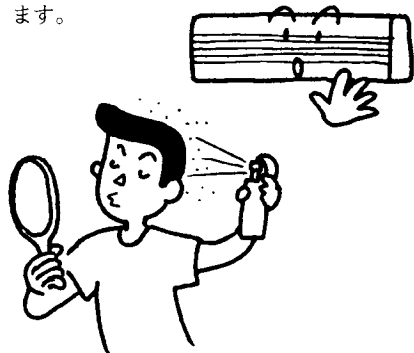
- 室外機を移設再設置する場合は、販売店または専門業者にご相談ください。
- 据え付けに不備があると、排気ガスの建物内流入による中毒や水漏れ、感電、火災などの原因になります。





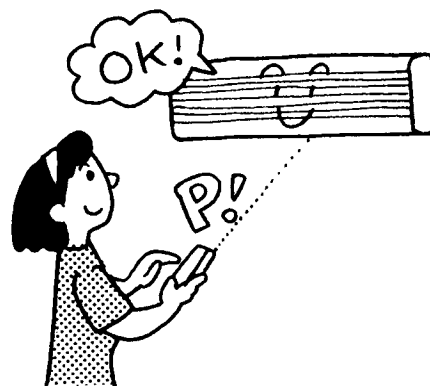
●ヘアスプレー、ラッカー、ペイントなどの可燃性スプレーを運転中の室内機の近くで使用しないでください。

●電気機器が内蔵しており引火する恐れがあります。



●停止の場合、電源を切って停止させないでください。

●室内機のリモコンで停止させてください。



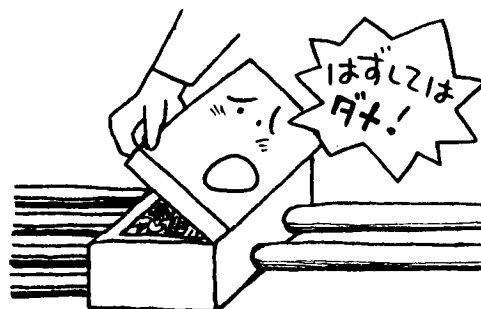
●運転を停止して、再び運転する場合は約4分お待ちください。

●セーフティスタート回路が働いて室内機は運転しません。



●分岐ユニットのカバーは、取り外さないでください。

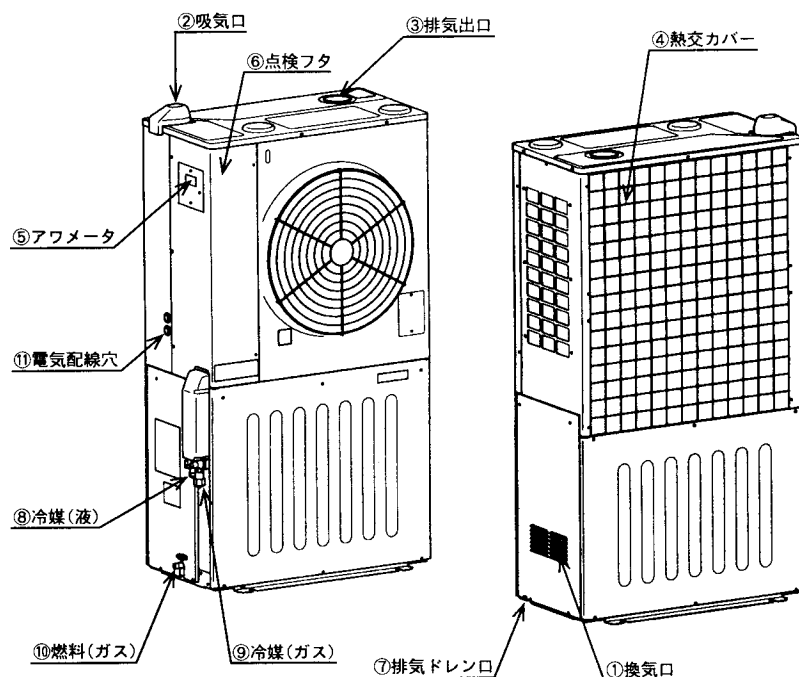
●内部には高電圧部があり、感電の恐れがあります。



安全にお使い
いただくために

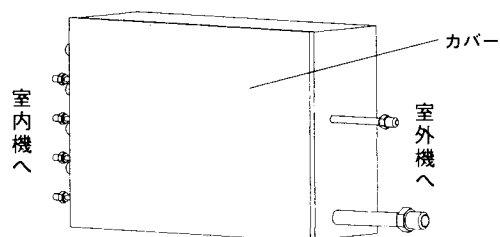
① 室外機

各部の名称と位置



- | | |
|-----------------------|----------------------|
| ①換気口：エンジンルームの換気口 | ⑦排気ドレン口：ドレン水の排出口 |
| ②吸気口：ガスエンジンの吸気入口 | ⑧冷媒(液)：冷媒(液)配管の接続口 |
| ③排気出口：ガスエンジンの排気ガスの出口 | ⑨冷媒(ガス)：冷媒(ガス)配管の接続口 |
| ④熱交カバー：熱交換器の保護カバー | ⑩燃料(ガス)：燃料ガス配管の接続口 |
| ⑤アワメータ：運転時間・エラーコードを表示 | ⑪電気配線穴：電気配線の配線取出口 |
| ⑥点検フタ：点検口 | |

② 分岐ユニット



室外機と室内機の運転を中継する働きをします。

⚠ 注意



- 分岐ユニットのカバーを取り外さないでください。
- 内部には電気配線高電圧部があり、感電の恐れがあります。
- 水分ゴミで故障の原因になる場合があります。

2

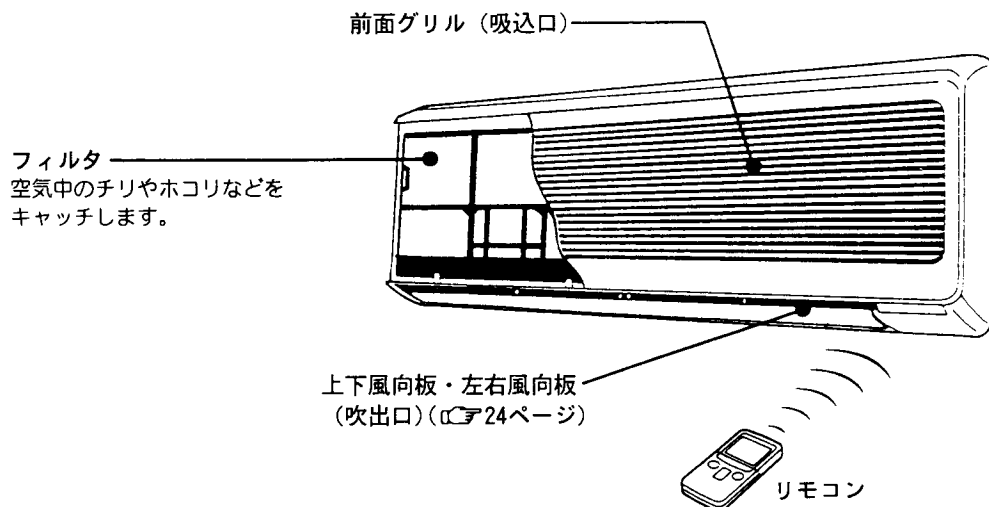
各部の名称とはたらき

①室外機	12
②分岐ユニット	12
③室内機	13

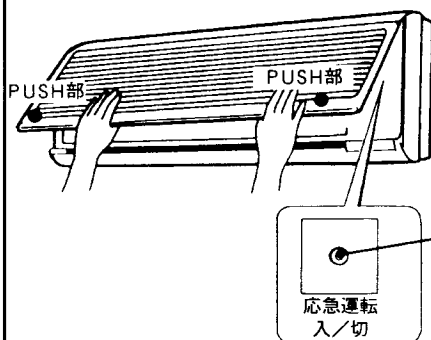
③室内機 (つづき)

壁掛形 (47-908、909)

各部の名称とはたらき



室内機操作部



前面パネルの開けかた

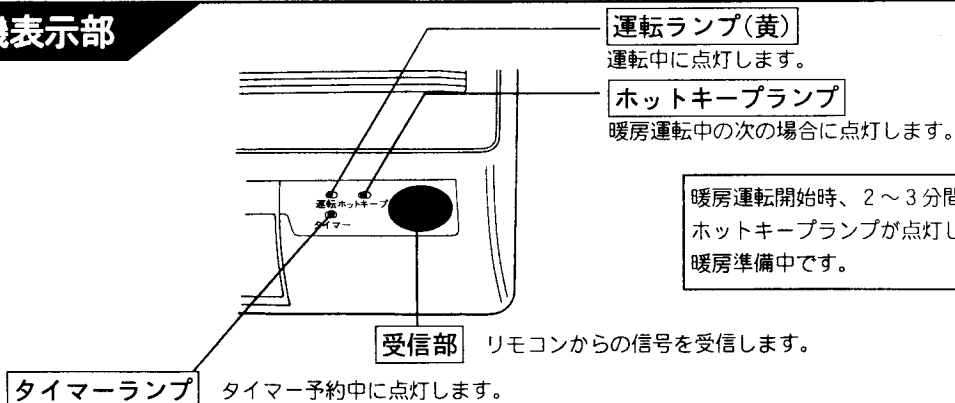
前面パネルの”PUSH”部 (左右2ヵ所) を押し、開いた前面パネルをさらに手前に引いてください。閉じるときは前面パネルを押して閉じ”PUSH”部を押して確実に固定してください。

応急運転スイッチ

電池切れなどで、リモコンが使えないときの運転スイッチです。

- (応急運転) スイッチを押すと前回の運転内容で運転します。
- 専用ブレーカを「OFF」→「ON」したのち、(応急運転) スイッチを押すと自動運転を行います。

室内機表示部



運転ランプ (黄)

運転中に点灯します。

ホットキープランプ

暖房運転中の次の場合に点灯します。

暖房運転開始時、2～3分間
ホットキープランプが点灯します。
暖房準備中です。

受信部

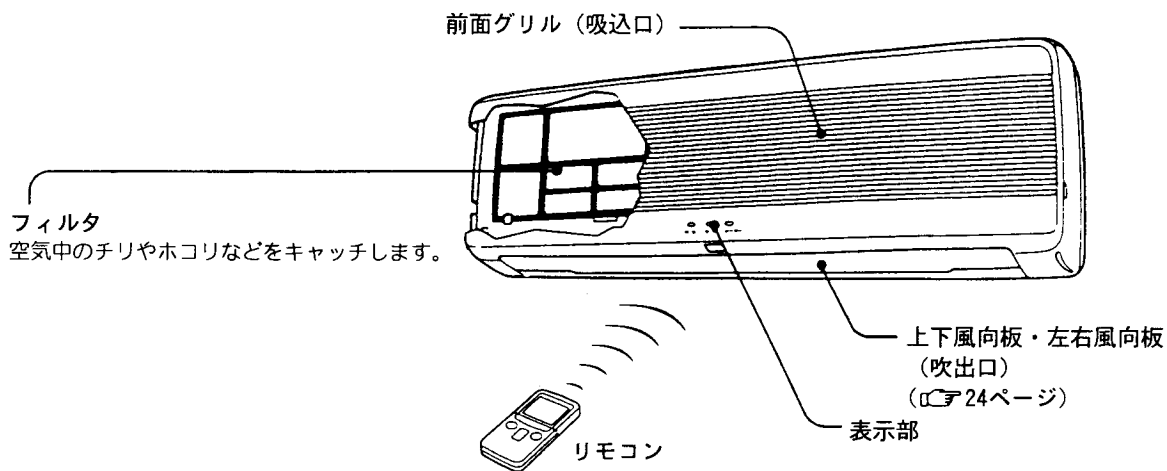
リモコンからの信号を受信します。

タイマーランプ

タイマー予約中に点灯します。

③室内機

壁掛形 (47-900~907)



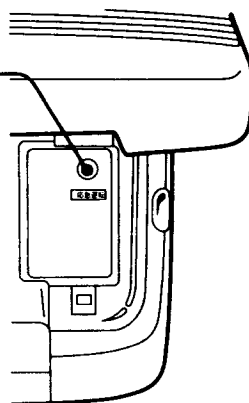
各部の名称とはたらき

室内機操作部

応急運転スイッチ

電池切れなどで、リモコンが使えないときの運転スイッチです。

- (応急運転) スイッチを押すと前回の運転内容で運転します。
- 専用ブレーカを「OFF」→「ON」したのち、(応急運転) スイッチを押すと自動運転を行います。



室内機表示部

除湿ランプ (緑)

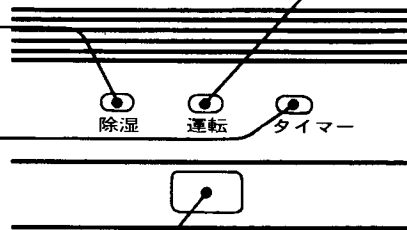
除湿運転中に点灯します。

タイマーランプ (橙)

タイマー予約中に点灯します。

受信部

リモコンからの信号を受信します。



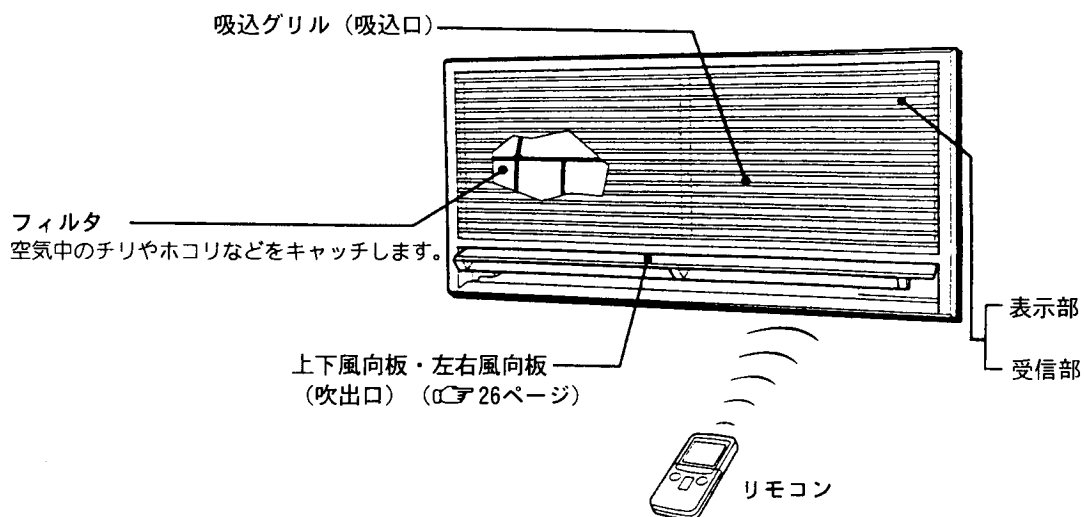
運転ランプ (黄)

運転中に点灯します。

暖房運転開始時、2～3分間
運転ランプが点滅します。
暖房準備中です。
(異常ではありません)

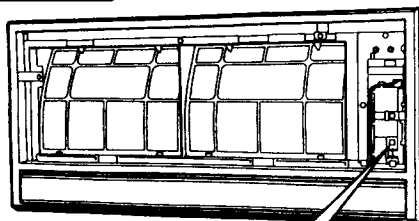
③室内機（つづき）

壁埋込形（47-920～922）



各部の名称とはたらき

室内機操作部



応急運転

応急運転スイッチ

電池切れなどで、リモコンが使えないときの運転スイッチです。

- （**応急運転**）スイッチを押すと前回の運転内容で運転します。もう一度押すと停止します。（金属製以外の細い棒状のもので押してください。）
- 専用ブレーカを“OFF”→“ON”にしたのち、（**応急運転**）スイッチを押すと自動運転を行います。

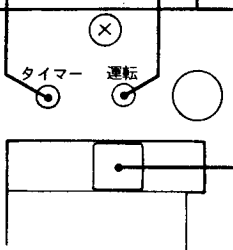
室内機表示部

タイマーランプ（緑）

タイマー予約中に点灯します。

運転ランプ（黄）

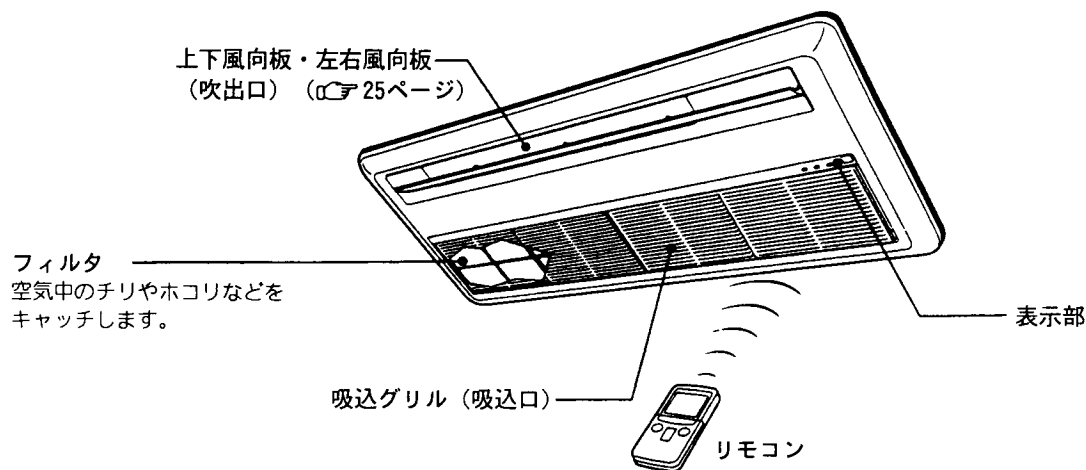
運転中に点灯します。



暖房運転開始時、2～3分間運転ランプが点滅します。
暖房運転中です。
（異常ではありません）

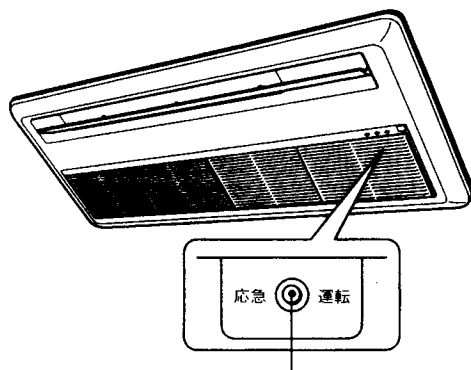
受信部
リモコンからの信号を受信します。

天井カセット形 (47-910~913)



各部の名称とはたらき

室内機操作部



応急運転スイッチ

電池切れなどで、リモコンが使えないときの運転スイッチです。

- (応急運転) スイッチを押すと前回の運転内容で運転します。もう一度押すと停止します。
- 専用ブレーカを"OFF"→"ON"したのち、(応急運転) スイッチを押すと自動運転を行います。

室内機表示部

運転ランプ(黄)

運転中に点灯します。

タイマーランプ(緑)

タイマー予約中に点灯します。

ホットキープランプ(赤)

暖房運転開始時、2～3分間
ホットキープランプが点灯します。
暖房準備中です。

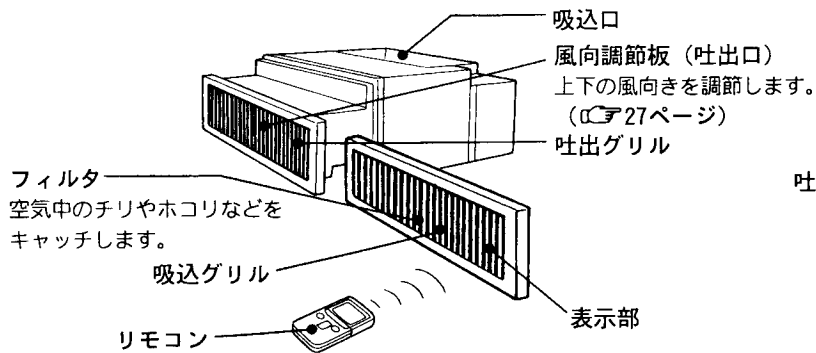
受信部

リモコンからの信号を受信します。

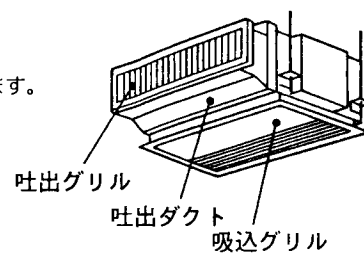
MEMO

隠ぺい形（天井埋込形兼用）（47-930～932）

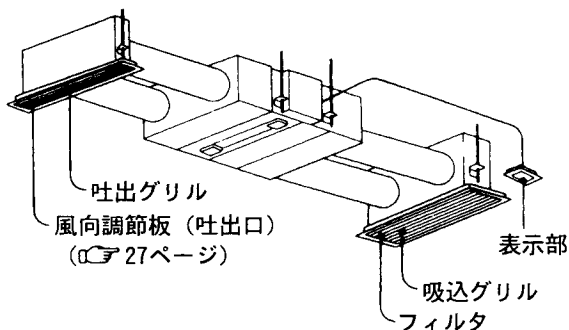
（押入上部（下部）埋込設置）



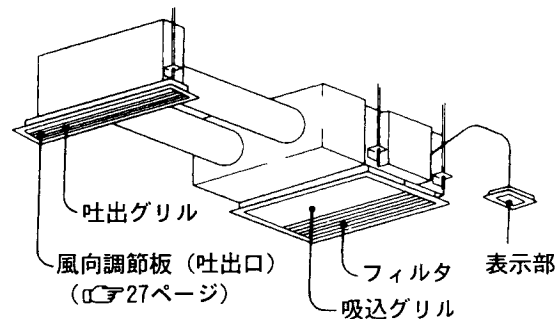
（下がり天井設置）



（吸込・吐出ダクト設置）

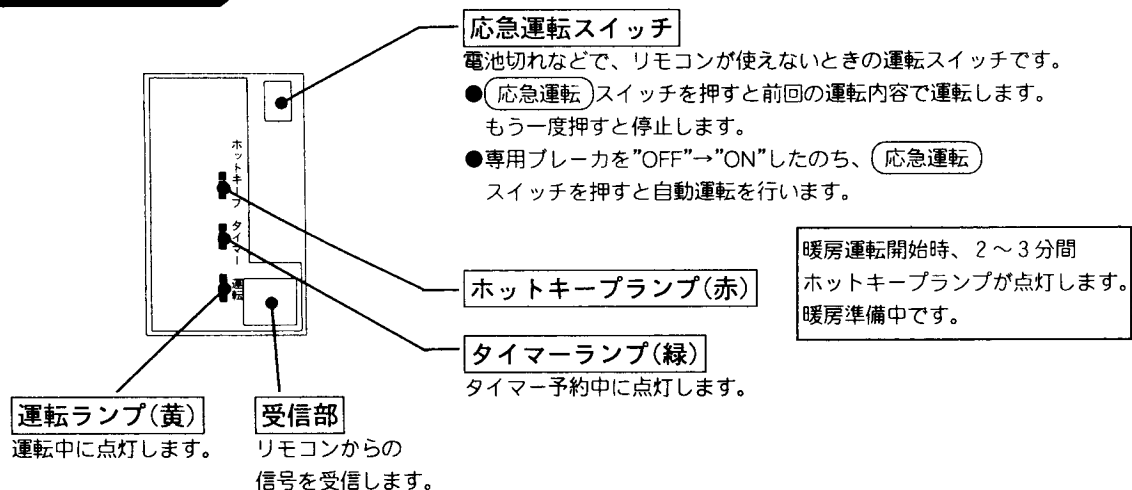


（吐出ダクト設置）



各部の名称とはたらき

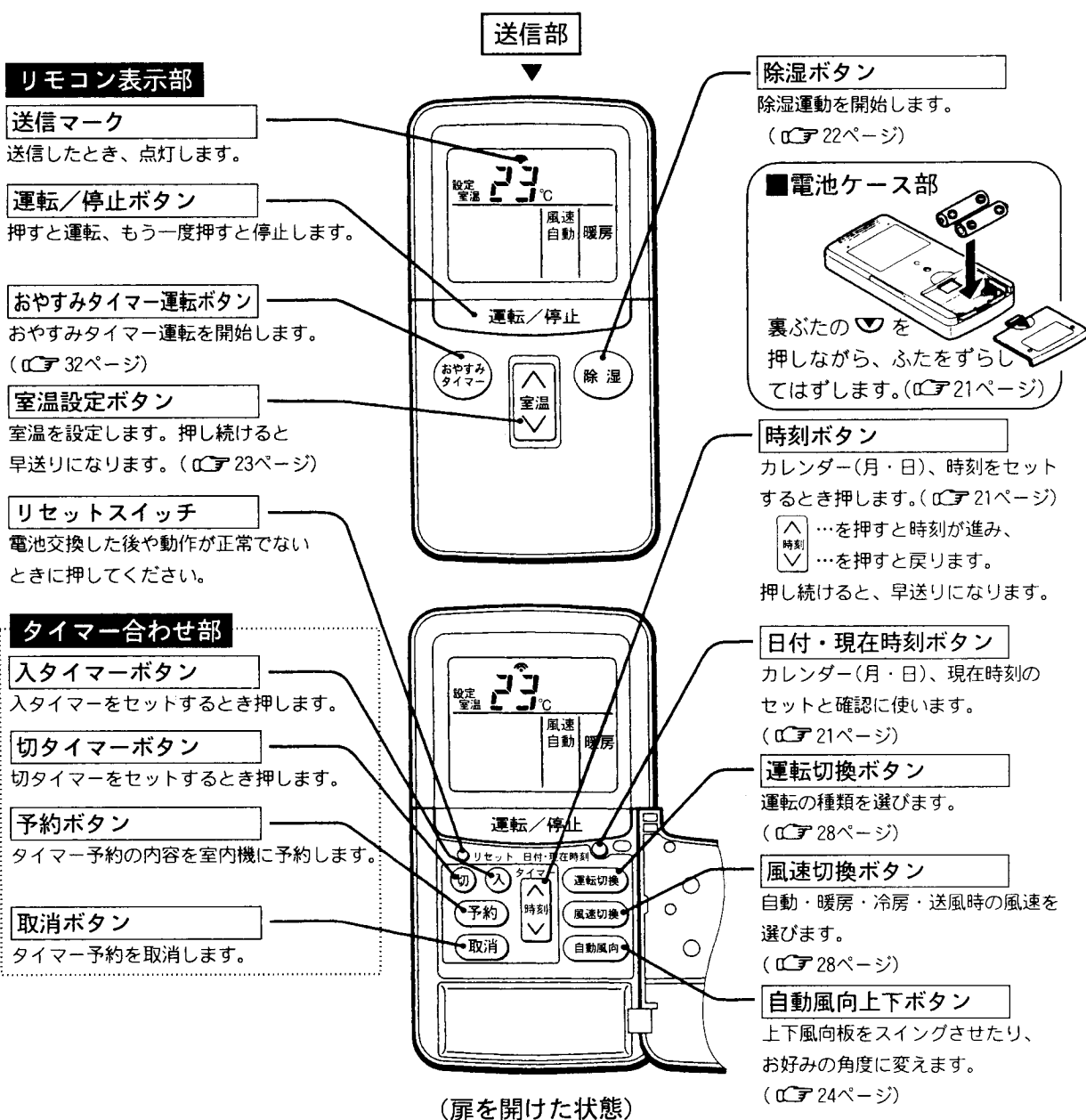
室内機操作部



①リモコンの準備

リモコンの各部の名称とはたらき

リモコン…運転内容、タイマーセット内容などを室内機に送信します。



3

運転の基本操作

①リモコンの準備	20
②自動運転と除湿運転	22
③風向の調節	24
④手動運転 [暖房・除湿・冷房・送風]	28
⑤タイマー予約運転	30
⑥おやすみタイマー運転	32
⑦運転の組み合わせ	34

②自動運転と除湿運転

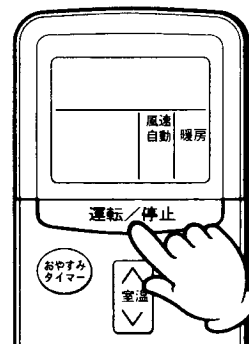
■運転開始時の温度によって“暖房”“除湿”“冷房”の中から、その室温に見合った運転を自動的にを行います。

1 運転／停止 ボタンを押す

- “ピッ”という受信音がして運転を開始します。

停止 運転／停止 ボタンを押す

- 自動表示になっているか確認してください。



自動運転をするには

自動運転のしくみ……自動運転では自動的に次のような運転を行います。

- 運転中に室温が変化しても、運転の種類は切換わりません。

暖房	室温が約23℃以下のとき、暖房運転を行います。設定温度は23℃とします。
除湿	室温が約23～27℃のとき、除湿運転を行います。室温よりも少し低い温度になります。
冷房	室温が約27℃以上のとき、冷房運転を行います。設定温度は27℃とします。

運転の基本操作

説明書類編

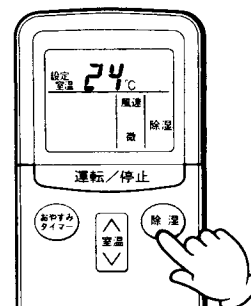
■室温16℃以上でお使いください。

1 除湿 ボタンを押す

- “ピッ”という受信音がして運転を開始します。

停止 運転／停止 ボタンを押す

- 除湿運転から、他の運転に切換えたいときは、**運転切換** ボタンで運転の種類を切換えてください。
- お好みに応じて室温の調節ができます。
- 運転切換** ボタンで除湿運転を選ぶこともできます。
- 運転のしくみについては（ 29ページ）を参照してください。



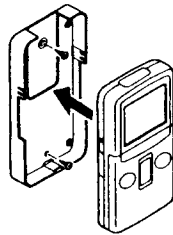
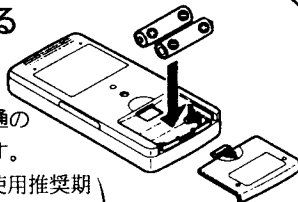
除湿運転をするには

リモコンの準備

1 乾電池を入れる

- 乾電池は単4形をお使いください。
- 乾電池の寿命は、普通の使いかたで約1年です。
(ただし、乾電池の「使用推奨期限」に近いものは、乾電池の交換が早くなる場合があります。)

- 付属の取付具で柱や壁などに取り付けて使うこともできます。
事前にその位置で受信できることを確かめてから取り付けてください。



乾電池について

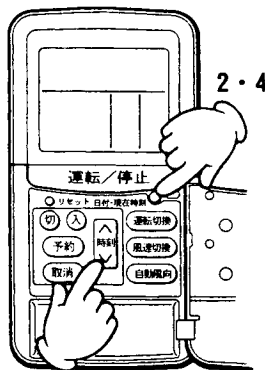
- 液晶表示がうすくなったら乾電池を取り換えてください。
- 乾電池を交換したとき、動作が正常でない場合は、乾電池を抜き取り5秒以上経過してから、再度セットするか、リセットスイッチを押してください。

乾電池を誤って使うと、液漏れや破裂の危険があります。乾電池の注意文をよく読み次の点に特に注意してご使用ください。

- (1)乾電池の+(プラス)、-(マイナス)の向きは、器具の表示どおりに正しく入れてください。
- (2)新しい乾電池と古い乾電池、種類の違う乾電池を混ぜて使わないでください。
- (3)長期間(1カ月以上)使用しないときは、乾電池を取り出してください。
万一液漏れしたときは、よく拭き取ってから、新しい乾電池を入れてください。

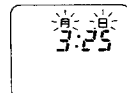
2 カレンダー(月・日)と現在時刻を合わせる

<3月25日午後1時30分に合わせる場合>

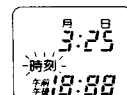


1・3

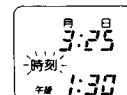
- 1 (時刻) ボタンを押して、月日を合わせる
●押し続けると早送りになります。 ←月・日が進む
 ←戻る



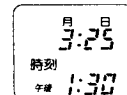
- 2 (日付・現在時刻) ボタンを押す
●“日付”の点滅表示が点灯表示に変わり、“時刻”が点滅表示をはじめます。



- 3 (時刻) ボタンを押して現在時刻を合わせる
●押し続けると早送りになります。 ←時刻が進む
 ←戻る



- 4 (日付・現在時刻) ボタンを押す
●“時刻”の点滅表示が点灯表示に変わり、10秒後自動的に消えます。



カレンダー(月・日)と現在時刻の確認のしかた

(日付・現在時刻) ボタンを押してから、上記2と同様の手順で確認を行い、必要に応じて1、3で修正を行ってください。

知っておいて
いただきたい
こと

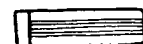
月日・現在時刻を設定しないと...

- タイマー予約運転(30ページ)やおやすみタイマー運転(32ページ)はできません。
- 月日や時刻の設定の途中では、タイマー予約運転・おやすみタイマー運転ができません。

知っておいて
いただきたい
こと

リモコンを使うとき

- 操作は、室内機の受信部に向けて。
受信できる距離は、正面で約7m。ただし、室内に電子点灯形の照明がある場合は、受信距離が短くなることがあります。
- リモコンはていねいに扱ってください。
落としたり、水がかかたりすると送信できなくなる場合があります。
- 同じ部屋に室内機を2台設置する場合、混信する場合があります。
リモコンを室内機に近づけてお使いください。



③風向の調節

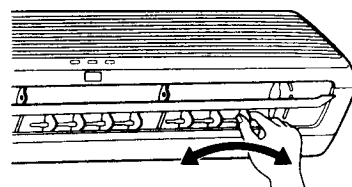
壁掛形

左右の風向——手で操作してください。

- 図のように持って左右の風向を調節します。(3カ所)
(47-908, 909は2カ所)

上下の風向——必ずリモコンで操作してください。

(手で動かすと、故障の原因になります。)



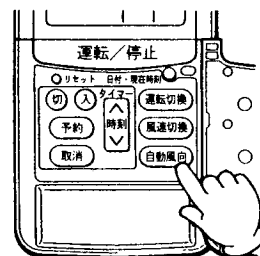
自動セット

運転の種類に応じた風向に自動セットします。通常、上下の風向操作は特に必要ありません。

上下風向スイング

自動風向 ボタンを押すと、上下風向板がスイングを繰り返します。
運転を停止するとスイングは止まり、吹出口を閉じます。再び運転すると自動セットの状態になります。

(上下風向板が動き出すまで6秒ぐらい時間がかかることがあります。)
(これはモーターの位置決め動作のためです。)



上下好み風向

上下の風向をお好みの角度にしたいときは、**自動風向** ボタンで上下風向板をスイングさせたあと、もう一度**自動風向** ボタンを押してお好みの位置で止めてください。

運転を停止すると、吹出口を閉じます。再び運転すると、お好みの位置でセットされます。

運転切換 ボタンを押すと、自動セットに戻ります。

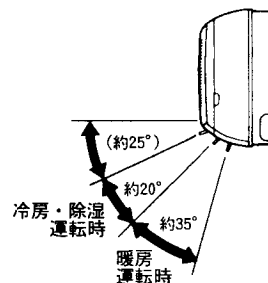
運転の基本操作

説明書類編

知っておいて
いただきたい
こと

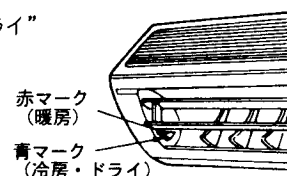
(47-900~907の場合)

- 上下好み風向は、右図の範囲内でセットが可能です。
- 運転停止時には、自動的に吹出口を閉じます。



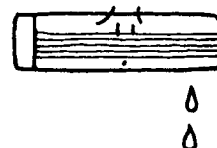
(47-908, 909の場合)

- 上下好み風向は、右図の“暖房”は赤マーク、“ドライ”“冷房”は青マークの範囲内でお使いください。
- 運転停止時には、自動的に吹出口を閉じます。



⚠注意

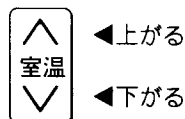
- 冷房運転時、長時間風向板を下向きにしたまま運転したり、スイング運転をしないでください。長時間このような運転をしますと、上下風向板に露が付き、ときには露が落ち家財などを濡らす原因になることがあります。



■お好みに応じて室温の微調節と風速切換ができます。

1 室温 ボタンを押す

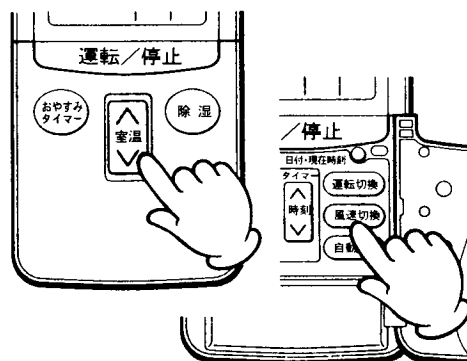
- 1回押すごとに1℃変化します。



- 標準室温(暖房23℃、冷房27℃)の時は表示されません。
- 調節できる範囲は高めに3℃、低めに3℃までです。

2 風速切換 ボタンを押す

- “自動”と“微”が選べます。



- 自動運転がお好みに合わない場合、または手動運転に切換えたいときは、**運転切換** ボタンで運転の種類を切換えてください。(P. 28ページ)

知って
おいて
いただ
きたい
こと

- **除湿** ボタンでの除湿運転中は、**切 入** タイマー予約はできません。また、**切 入** タイマー予約中に **除湿** ボタンを押すと、**切 入** タイマーは取り消されます。
- **除湿** ボタンでの除湿運転は、おやすみタイマーボタンにより、タイマー時間が変えられます。
- **切 入** タイマー予約する場合は、**運転切換** ボタンでの除湿運転にしてください。
- 室温16℃以下では除湿が充分にできません。



③風向の調節（つづき）

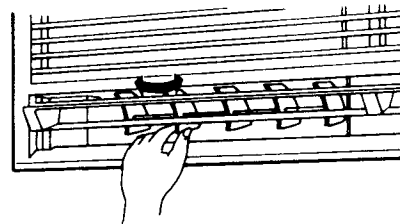
壁埋込形

左右の風向——手で操作してください。

●図のように持って左右の風向を調節します。（2カ所）

上下の風向——必ずリモコンで操作してください

（手で動かすと、故障の原因になります。）



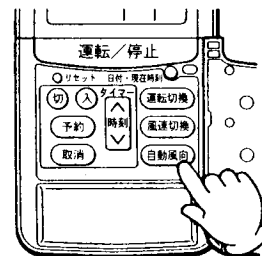
自動セット

運転の種類に応じた風向に自動セットします。通常、上下の風向操作は特に必要ありません。

上下風向スイング

（自動風向）ボタンを押すと、上下風向板がスイングを繰り返します。運転を停止するとスイングは止まり、吹出口を閉じます。再び運転すると自動セットの状態になります。

（上下風向板が動き出すまで6秒ぐらい時間がかかることがあります。）
（これはモーターの位置決め動作のためです。）



上下好み風向

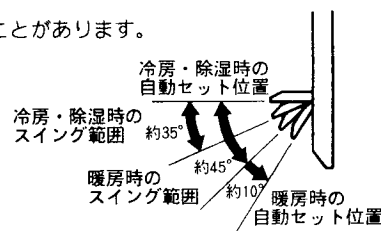
上下の風向をお好みの角度にしたいときは、（自動風向）ボタンで上下風向板をスイングさせたあと、もう一度（自動風向）ボタンを押してお好みの位置で止めてください。

運転を停止すると、吹出口を閉じます。再び運転すると、お好みの位置でセットされます。

（運転切換）ボタンを押すと、自動セットに戻ります。

知っておいて
いただきたい
こと

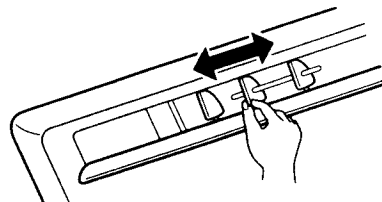
- 上下好み風向きは、右図の調節範囲内でセットが可能です。
- 運転停止時には、自動的に吹出口を閉じます。
- 上下風向板の開閉時に「コトコト」という音がすることがあります。
これはモーターの位置決め動作のためです。



天井カセット形

左右の風向——手で操作してください。

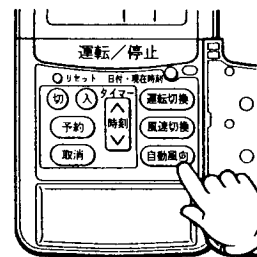
- 図のように持って左右の風向を調節します。(3カ所)
(47-913は5カ所)
(ただし、一番外側と中央の風向板は動きません。)



上下の風向——必ずリモコンで操作してください

自動セット

運転の種類に応じた風向に自動セットします。通常、上下の風向操作は特に必要ありません。暖房時はじめは下向き約40°にセットされ、風が暖まると下向き約85°に吹き出します。



上下風向スイング

自動風向 ボタンを押すと、上下風向板がスイングを繰り返します。運転を停止するとスイングは止まり、吹出口を閉じます。再び運転すると自動セットの状態になります。

(上下風向板が動き出すまで6秒ぐらい時間がかかることがあります。)
(これはモーターの位置決め動作のためです。)

上下好み風向

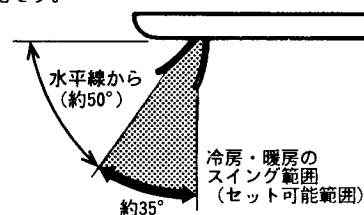
上下の風向をお好みの角度にしたいときは、**自動風向** ボタンで上下風向板をスイングさせたあと、もう一度**自動風向** ボタンを押してお好みの位置で止めてください。

運転を停止すると、吹出口を閉じます。再び運転すると、お好みの位置でセットされます。

運転切換 ボタンを押すと、自動セットに戻ります。

知っておいて
いただきたい
こと

- 上下好み風向は、右図の調節範囲内でセットが可能です。
- 運転停止時には、自動的に吹出口を閉じます。
- 上下風向板の開閉時に「コトコト」という音がすることがあります。
これはモーターの位置決め動作のためです。



⚠注意

- 脚立使用時、平面で安定した所に立ててください。
安定していないと倒れ、落下でケガをすることがあります。



④手動運転 [暖房・除湿・冷房・送風]

■運転の種類・室温・風速などを自由に設定したいとき、次の条件でお使いください。

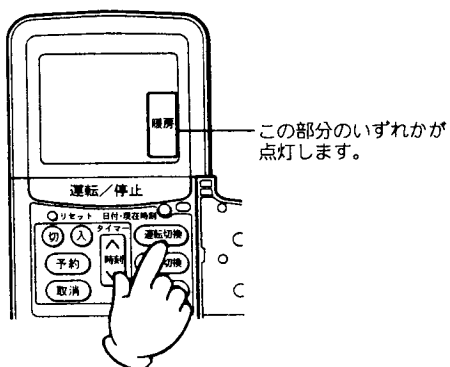
暖房	除湿	冷房
●外気温26℃以下 26℃を超えるときは、機械保護のため、 運転しないことがあります。	●室温16℃以上	●外気温10℃以上

1 運転の種類選ぶ

運転切換 ボタンを押す。

押すたびに次のように切換わります。

→ 自動 → 暖房 → 除湿 → 冷房 → 送風 →



2 風速のセット

風量切換 ボタンを押す。

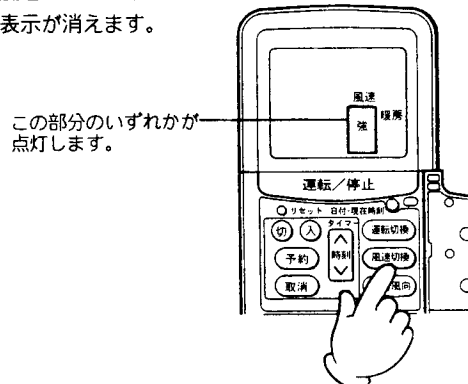
押すたびに次のように切換わります。

●暖房運転 } のとき: → 自動 → 強 → 弱 → 微 →
冷房運転 }

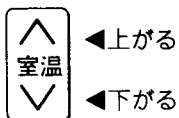
●除湿運転 のとき: 微 (固定)

●送風運転 のとき: → 強 → 弱 → 微 →

★風速のセット中に10秒間以上ボタンを押さないと、表示が消えます。



3 室温のセット

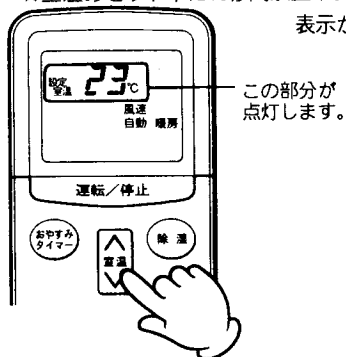


■お勧め設定温度

暖房	20～24℃
除湿	20～26℃
冷房	25～28℃

●送風運転の場合、室温の設定はありません。

★室温のセット中に10秒間以上ボタンを押さないと、表示が消えます。

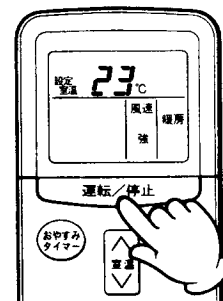


4 運転/停止 ボタンを押す

●“ピッ”という受信音がして、運転を開始します。

停止 **運転/停止** ボタンを押す

次回からは**運転/停止** ボタンを押すだけで、上記1～3でセットした同じ運転ができます。ただし、風速が“微”で停止したときは、次回の風速は“自動”になります。



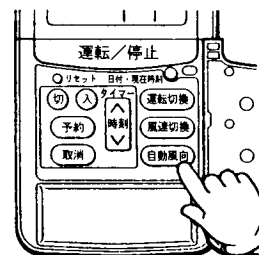
隠ぺい形（天井埋込形兼用）

上下の風向——必ずリモコンで操作してください。

自動セット

運転の種類に応じた風向に自動セットします。通常、上下の風向操作は特に必要ありません。

（上下風向板の動きは、下図を参考にしてください。）



上下風向スイング

自動風向 ボタンを押すと、上下風向板がスイングを繰り返します。

運転を停止するとスイングは止まり、吹出口を閉じます。再び運転すると自動セットの状態になります。

（上下風向板が動き出すまで6秒ぐらい時間がかかることがあります。）
（これはモーターの位置決め動作のためです。）

上下好み風向

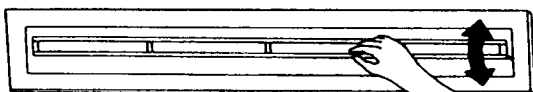
上下の風向をお好みの角度にしたいときは、**自動風向** ボタンで上下風向板をスイングさせたあと、もう一度**自動風向** ボタンを押してお好みの位置で止めてください。

運転を停止すると、吹出口を閉じます。再び運転すると、お好みの位置でセットされます。

運転切換 ボタンを押すと、自動セットに戻ります。

	自動セット		好み風向調節範囲
	“暖房”の場合	“冷房” “除湿”の場合	
下がり天井 設置の場合	はじめは水平方向に吹出します。 風が暖まると、下方約65°で吹出します。	下方向約60°に吹出します。	水平から下方向約65°の範囲で設定できます。 約65°
押入れ下設置の場合	はじめは上約65°に吹出します。 風が暖まると、水平方向に吹出します。	水平方向に吹出します。	水平から上方向約65°の範囲で設定できます。 約65°

天井ダクト設置



- 図のように羽根を持って行ってください。
 - 風向を調節させるときは、脚立などをご使用ください。
- ※天井ダクト設置の場合の吹出グリルには、自動風向機構が付いていません。

⑤ タイマー予約運転

- タイマーは **切** ⇄ **入** タイマー、**切** タイマー、**入** タイマーの3種類の使いかたができます。予約は、そのうちの1種類のみです。
- **除湿** ボタンでの除湿運転中は、**切** **入** タイマーは予約できません。

タイマー予約のしかた

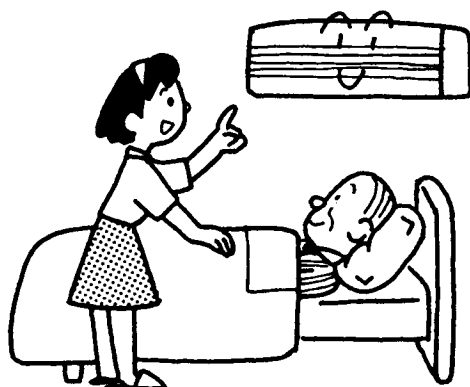
- ① **切** タイマーのみ予約する場合：**1** → **2** → **3**
- ② **入** タイマーのみ予約する場合：**4** → **5** → **6**

- ③ **切** タイマーは、セットした時刻に運転を停止させます。
- ④ **入** タイマーは、セットした時刻に運転を開始します。

タイマー予約の取消しかた

- 取消** ボタンを押す

- 一度セットした時刻はリモコンが記憶していますので、前回と同じ時刻を予約したいときは、**予約** ボタンを押すだけで同じ時刻が予約されます。



除湿運転のしくみ……“設定室温”によって次のような運転を行います。

設定室温	運 転 内 容
室温より低く 設定したとき	▶ 設定室温まで室温を下げながら除湿運転を行います。 室温が設定室温より下がったら運転停止、上がったらず運転再開。
室温より高く 設定したとき	▶ 設定室温に関係なく、自動的に室温より少し低い温度が設定室温となり除湿運転を行います。 (室温が16℃以下のときは、設定室温は16℃となります。) 室温が設定室温より下がったら運転停止、上がったらず運転再開。

- 室温が上がり、運転を再開したとき、室外機が運転しても約30秒ほど室内機から風がでません。
これは除湿効果を高めるためです。そのままお待ちください。
- 在室人数や部屋の条件によっては、設定温度に達しないことがあります。

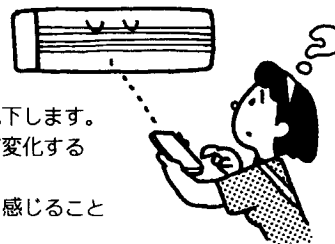
風速 自動 について

暖 房 時	●吹き出す風の温度に応じて自動的に風速が変わります。
冷 房 時	●運転開始は“強風”でセットした温度にします。 ●設定温度に達したら、風速・室温をゆらぎのリズムで変化させ自然の涼しさに近づけた、からだにやさしい冷房運転(“自然の快適”…ニュークールリズム)を行います。

運 転 の 基 本 操 作

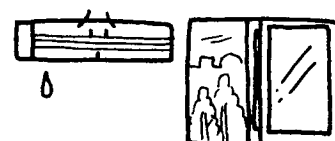
知っておいて
いただきたい
こと

- 運転中に「運転切換」ボタンを押すと、保護回路が働いて約4分間運転しないことがあります。
- 暖房運転時、本体のホットキープランプが点灯または運転ランプが点滅し、しばらく風が出ないことがあります。(P.13ページ)
- 風速“微”、おやすみタイマー運転時は、能力が少し低下します。
- 暖房運転の風速“微”では、運転条件によって、風速が変化することがあります。
- 暖房運転時、風速“強”でお使いになると、風が冷たく感じる場合があります。
その時は、風速“自動”または“微”などでお使いください。



⚠ 注意

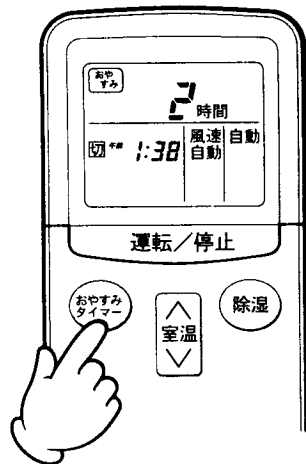
- 冷房運転時、窓や戸を開放した状態など(部屋の湿度が80%を超えたまま)で、長時間運転しないでください。上下風向板に露が付き、ときには露が落ち、家財などを濡らす原因になることがあります。



⑥おやすみタイマー運転

■“風速”“設定室温”を就寝時に適した運転内容を自動的に変え、しかも指定した時間になると運転を停止するおやすみ専用の「切」タイマー運転です。

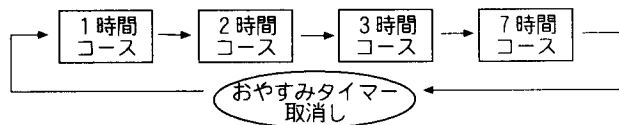
- **おやすみタイマー** を押すだけで、1、2、3、7時間の中から好みの時間が選べます。



★表示は、午後11:38に2時間コースをセットした場合で、午前1:38に運転を停止します。

1 **おやすみタイマー** ボタンを押す

- **おやすみタイマー** ボタンを押すたびに次のように変わります。



- “ピッ”という受信音がして、おやすみ運転を開始します。
リモコンの表示部に、おやすみタイマーの予約時間と、運転停止の時刻が表示されます。

取消し

- **おやすみタイマー** ボタンを押して取消するか、または **取消** ボタンを押す。

おやすみタイマー運転のしくみ

運転の種類		運転内容
自動・手動運転	暖房	設定室温 設定室温-5℃ 30分 1時間後 2時間後 3時間後 7時間後 おやすみ ON (風速) 設定風速
	除湿 冷房	設定室温 25~28℃ おやすみ ON 30分 2時間後 3時間後 6時間後 7時間後 室温を約25~28℃にキープします。 (風速) 設定風速

知っておいて
いただきたい
こと

- 日付・現在時刻をセットしないと、**おやすみタイマー** ボタンは使用できません。
- 他のタイマー予約中に **おやすみタイマー** ボタンを押すと、おやすみタイマー運転が優先されます。
- おやすみタイマー運転中は、他のタイマー予約はできません。
- 設定室温に達すると、風を一時停止します。

切入 タイマー予約のしかた

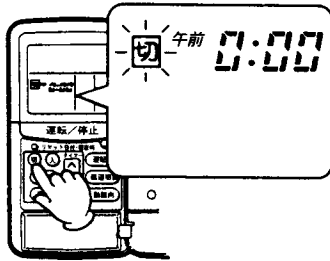
現在時刻を基準にして、セット時刻が早い方から先に作動します。

(必ず日付・現在時刻を確認してください。(p.19ページ))

例：午後10:30分に運転を停止させ、午前7:00に運転を開始するようにセットする場合

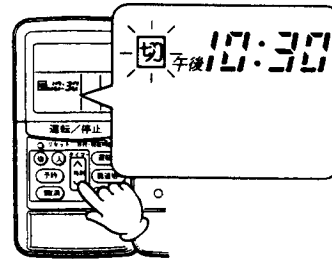
1 切 タイマーボタンを押す

- 切 が点滅します。



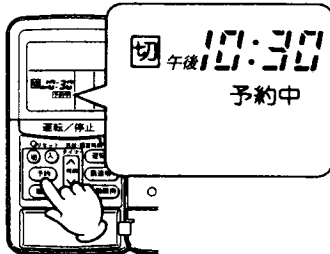
2 時刻をセット

- 時刻は10分単位です。
- 押し続けると、早送りになります。



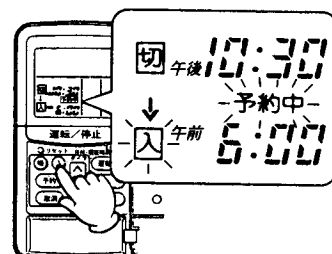
3 予約 ボタンを押す

- “ピッ”という受信音がして、切 タイマーが予約されます。
- 切 の点滅が点灯に変わり、“予約中”が表示されます。



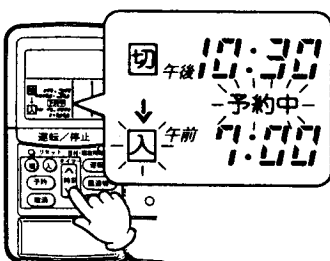
4 入 タイマーボタンを押す

- 入 が点滅します。
- ↑↓表示は、切 タイマー、入 タイマーの動作順序を表します。



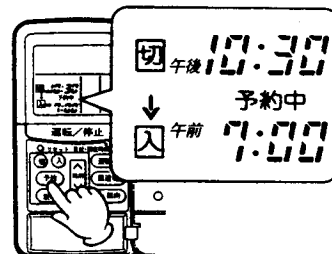
5 時刻をセット

- 時刻は10分単位です。
- 押し続けると、早送りになります。



6 予約 ボタンを押す

- “ピッ”という受信音がして、入 タイマーが予約されます。
- 入 の点滅が点灯に変わり、“予約中”が表示されます。



⑦運転の組み合わせ

- 1 台の室外機で複数台の室内機を接続して運転できます。
- 1 部屋だけでも、複数の部屋でも、お部屋の必要に応じて運転をすることができます。
- つぎの組み合わせで運転を行うことはできません。

一方の室内機	他方の室内機
暖 房	冷 房
暖 房	ドライ
暖 房	送 風

- 先に運転した室内機はそのまま運転を続けますが、後から運転した室内機は運転ランプ(黄)は点灯しますが運転は行いません。
- 後の室内機を運転したいときは、先に運転している室内機を一旦停止にし、運転の種類を設定しなおしてから、あらためて運転を行ってください。
- 同時運転可能容量を越えた場合、リモコンにて運転を行っても冷暖房されない場合があります。
 - 室内機は待機中となります。室内機の運転ランプ(黄)は点灯しますが、運転は行いません。
 - 待機中の室内機を運転する場合は、運転している室内機を停止させ、同時運転最大容量内にいるようにすると自動的に運転を開始します。
 - 同時運転最大容量は、室内機の冷房能力の合計が18.4kW以下です。

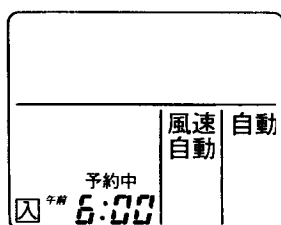
おやすみタイマー運転と $\square$ タイマーの組み合わせ

おやすみタイマー運転で就寝し、運転が自動停止した後、更にお目覚めに合わせて運転を開始させます。

① タイマーを予約したあとに、 $\textcircled{\text{おやすみタイマー}}$ ボタンを押してください。

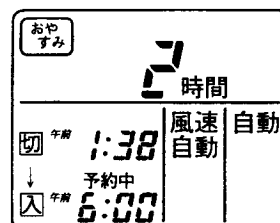
[★下の表示は、午後11:38に $\square$ タイマー(午前6:00)と2時間コースをセットした場合です。]

1 $\square$ タイマーを予約する。

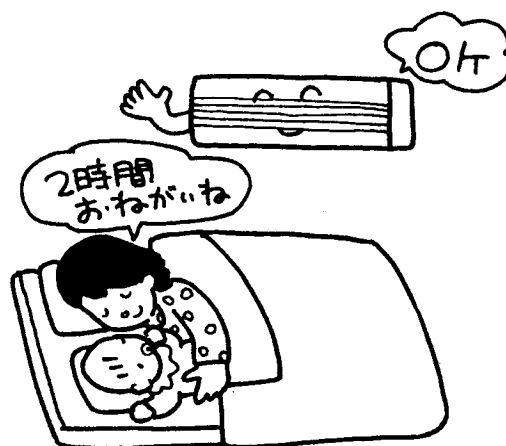


2 $\textcircled{\text{おやすみタイマー}}$ ボタンを押す

- 2時間後の午前1時38分に運転を停止し、翌朝6時に運転を開始します。



運転の基本操作



①上手な使い方

■次の範囲でお使いください

ハウジングマルチの機能を十分に発揮させ、快適にご使用いただくために、次のことをお守りください。

条 件	室外機吸込空気温度	室内機吸込空気温度 (室内温度ではありません)
冷 房	10℃以上43℃以下(乾球)	20℃以上(乾球) (相対湿度約80%以下)
暖 房	-10℃以上26℃以下(乾球)	32℃以下(乾球)

上記範囲外の場合は機械の保護装置が働いて、運転できないことがあります。

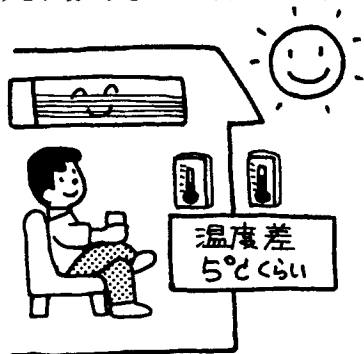
■室内温度は適温に

温度調整は下記の温度に設定してご使用ください。

冷房：室内温度25～28℃

暖房：室内温度20～24℃

冷やしすぎ、暖めすぎないように注意してください。



■フィルターの掃除はこまめに清掃して下さい。

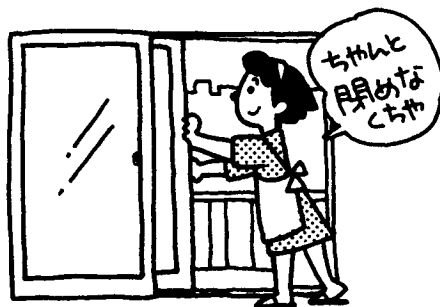
エアフィルタにゴミやホコリがたまると、風量が減って冷房や暖房効果が減少したり、機械が汚れて故障のもとになります。



■窓やドアは閉めて

お部屋の窓やドアは閉めてください。

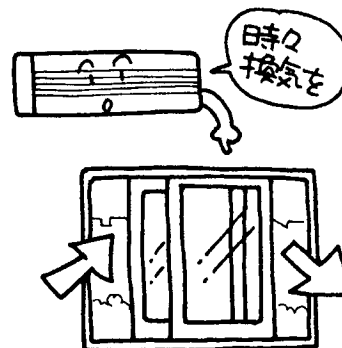
窓や扉を開けたままにしますと室内の空気が外へ逃げるため冷房および暖房効果が悪くなります。



■長時間運転ではときどき換気を

長時間運転される場合は、ときどき窓を開けて換気をしてください。

なお、扉や窓を開放したままでご使用にならないでください。吹出部などに露が付くことがあります。



4

快適にお使いいただくために

①上手な使い方	36
②日常のお手入れ	38
③シーズン始め・終わりのお手入れ	43
④故障かな?と思ったら	44
⑤定期メンテナンスについて	47
⑥安全銘板と取付位置	48

②日常のお手入れ

お手入れをする前に必ず守ってください。

⚠注意

- 室外機及び室内機を水やスプレー式の洗剤をかけて清掃しないでください。
電気ショートによる火災や感電の原因になることがあります。清掃されるときは、電気部およびコネクター部を必ず養生し、水がかからない様ご注意ください。

⚠注意

- 必ず電源を切ってください。
運転中にお手入れや点検をすると感電やけがをする恐れがあります。

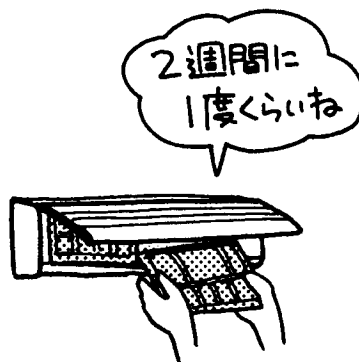
⚠注意

- 足場に気をつけて。
高所作業となりますので作業台が転倒せぬよう注意し目に埃が入らないようにして作業してください。
- 清掃時以外は、室内機のエアフィルタを外さないでください。
故障の原因となります。

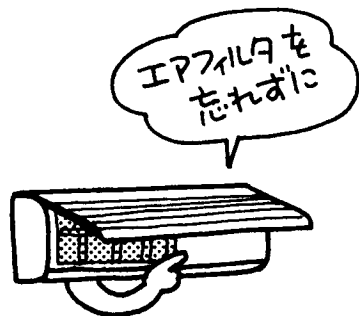
■エアフィルタの清掃の仕方

●エアフィルタの清掃

2週間に一度は清掃してください。
汚れのひどいところでご使用になる場合は清掃の頻度を多くしてください。

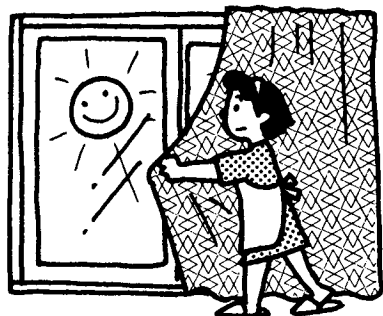


- エアフィルタ清掃後は、必ず取り付けて運転してください。
取り付けないと内部にホコリが付着して、機械が故障する原因となります。



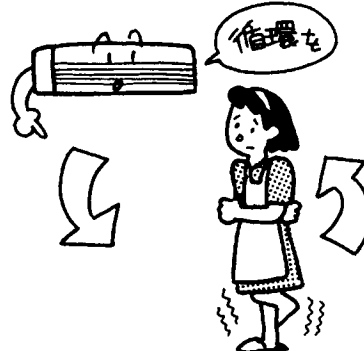
■外気熱の影響を少なく

冷房中、直射日光の当たる窓はカーテンやブラインドで日光をさえぎってください。



■室内空気を循環させて

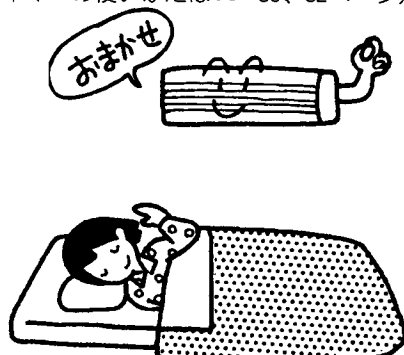
暖房のとき、温風が天井にこもり足元が寒いことがあります。そのときは、サーキュレータを別途取り付けて室内空気の循環をよくすると、足元が暖くなり暖房効果が上がります。



■おやすみ時、外出時はタイマーの有効利用を

夜はおやすみタイマー運転、朝は入タイマーをセットするなど、タイマーの有効活用を行ってください。

(タイマーの使いかたはP30、32ページ)



■手入れ用洗剤にはご注意ください

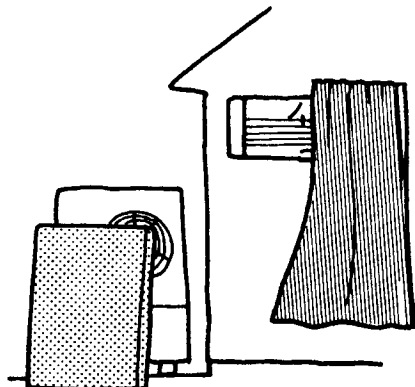
ベンジン・シンナー・みがき粉などは、塗装面やプラスチックを傷めます。

40℃以上のお湯も使わないでください。フィルタが縮んだり、プラスチックが変形することがあります。



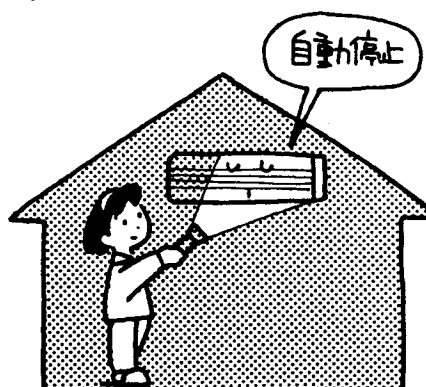
■吹出口・吸込口はふさがらないで

室内・室外機の吹出口や吸込口を、カーテンや他の障害物でふさがないでください。性能が低下するばかりか、故障の原因になります。



■停電の後は再び運転/停止ボタンを

運転中に停電した場合は、自動的に停止します。停電がなおったら、運転/停止ボタンを押してください。

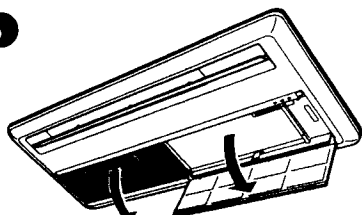


い快適に
ただにお使
ために

②日常のお手入れ(つづき)

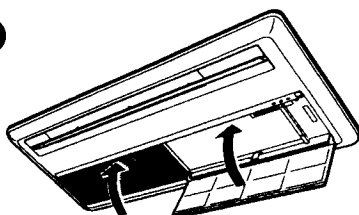
天井カセット形

開ける



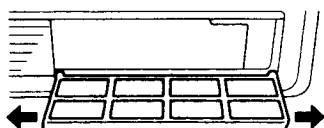
- 吸込グリルの「押す」部分を押して吸込グリルを開きます。

閉める



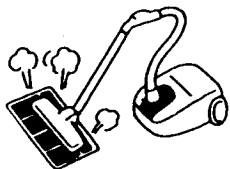
- 吸込グリルの「押す」部分を押して吸込グリルを閉じます。

1 吸込グリルを開け、フィルタを左右どちらかに引き出す



2 掃除機でホコリを吸い取る

- フィルタの汚れがひどく掃除機で取れないときは、中性洗剤で洗ったあと、よく水洗いをして、陰干ししてください。
- ダブルエアクリーナを使用の場合は、必ずフィルタから外して水洗いしてください。



3 フィルタを取り付ける

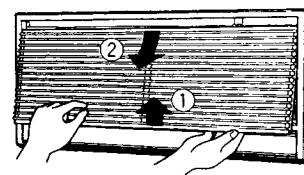
- フィルタは“てまえ”表示のある方を手前にして取り付けてください。
- フィルタを取り付けたあと、「押す」部を押して吸込グリルを閉じます。

△注意

- フィルタを外したまま運転しないでください。機械にホコリが入り、故障の原因になります。
- フィルタの汚れがひどいまま、長時間運転しないでください。性能が低下するばかりか故障の原因になります。

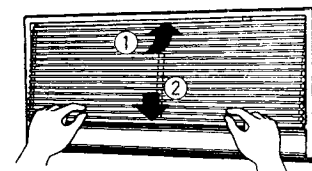
壁埋込形

取り外し



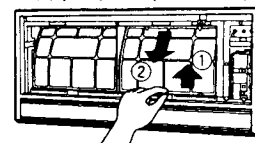
- ①吸込グリルを持ち上げ、下側の枠の溝から外し、手前に引きます。
- ②吸込グリルを下げて、上側の枠の溝から外し、取り外します。

取り付ける



- ①吸込グリルを上側の枠の溝に差し込みます。
- ②吸込グリルを持ち上げながら、下側の枠の溝に合わせ、取り付けます。

1 吸込グリルを外し、フィルタを取り外す



2 掃除機でホコリを吸い取る

- フィルタの汚れがひどく掃除機で取れないときは、中性洗剤で洗ったあと、よく水洗いをして、陰干ししてください。
- ダブルエアクリーナを使用の場合は、必ずフィルタから外して水洗いしてください。



3 フィルタを取り付ける

- フィルタは“前”表示のある方を手前にして取り付けてください。
- フィルタを取り付けたあと、吸込グリルを取り付けます。

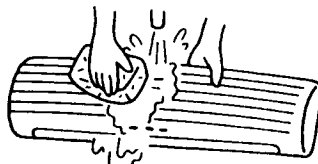
△注意

- フィルタを外したまま運転しないでください。機械にホコリが入り、故障の原因になります。
- フィルタの汚れがひどいまま、長時間運転しないでください。性能が低下するばかりか故障の原因になります。

壁掛形

全面グリルは丸洗いOK。清潔にお使いいただけます。(40-900~907)

- 全面グリルは、取り外して水洗いできます。やわらかいスポンジのようなもので洗い、中性洗剤を使った場合はよく水洗いを。
- 全面グリルを外さないでお手入れをする場合は、本体・リモコンともに、やわらかい布で、から拭きしてください。化学ぞうきんを使用の際は、その注意書きに従ってください。
- 水気をよく拭き取ってください。表示部や受信部に水気が残っていると故障の原因になります。



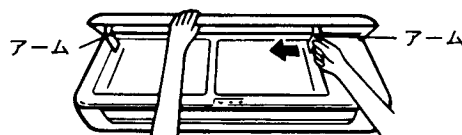
△注意

- 本体に水はかけないでください。感電の原因になることがあります。

全面グリルの取外しのしかた

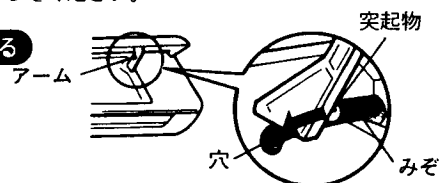
●前面グリルの着脱は必ず両手で行ってください。

外す



- 両手でグリルを開ききったところで右側のアームを内側に押して外したあと、少し閉じながら手前に引きます。

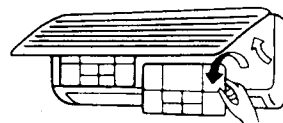
取り付ける



- 左右のアームの突起部を、本体のみぞに沿って穴に入るまでしっかりと差し込みます。

フィルタの掃除

1 前面グリルを止まるまで開け、フィルタを取り出す。



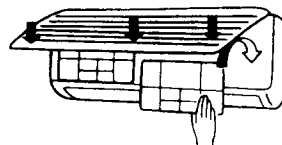
2 掃除機でホコリを吸い取る

- フィルタの汚れがひどく掃除機で取れないときは、中性洗剤で洗ったあと、よく水洗いをして、陰干ししてください。
- ダブルエアクリーナを使用の場合は、必ずフィルタから外して水洗いしてください。



3 フィルタを取り付ける

- フィルタの“前”表示のある方を手前にして、取り付けてください。
- フィルタを取り付けたあと、部を押して前面グリルを閉じます。



△注意

- フィルタを外したまま運転しないでください。機械にホコリが入り、故障の原因になります。
- フィルタの汚れがひどいまま、長時間運転しないでください。性能が低下するばかりか故障の原因になります。

快適にお使いに
いただくために

②日常のお手入れ(つづき)

化粧パネル・リモコンは
やわらかい布で、からぶきをしてください

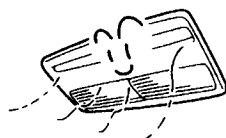
- 化学ぞうきんをご使用の際は、
その注意書きに従ってください。



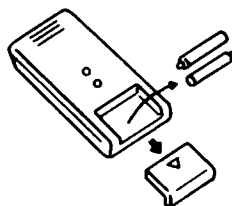
長期間(1ヵ月以上)使わないときは、次の手順でお手入れを

1 室内機の内部を乾かす

晴れた日に半日ほど“送風”で運転してください。内部がぬれたままで長期間使わないとカビが発生しやすくなります。



2 リモコンの電池を取り出す



隠ぺい形(天井埋込形兼用)

1 フィルタは吸込グリルを取りはずして取り出してください

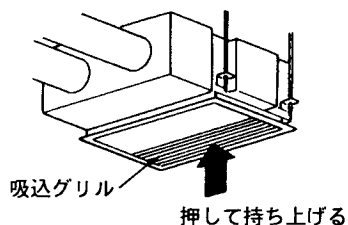
- 吸込グリルの取り外し
[押入上部(下部)設置]
手前に引きはずします。



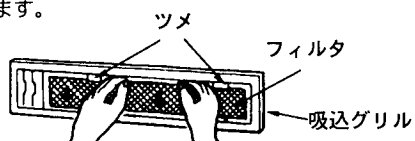
正面

[天井ダクト設置]
下がり天井設置

- 片方を持ち上げ斜めにして取り外します。
(図を参考にしてください)



- フィルタの取り外し
フィルタはツメの部分を下に押して、取りはずします。



2 掃除機でホコリを吸い取る

- フィルタの汚れがひどく掃除機で取れないときは、中性洗剤で洗ったあと、よく水洗いをして、陰干ししてください。



3 フィルタを取り付け、吸込グリルを元通りに取り付けます

△注意

- フィルタを外したまま運転しないでください。機械にホコリが入り、故障の原因になります。
- フィルタの汚れがひどいまま、長時間運転しないでください。性能が低下するばかりか故障の原因になります。

い 快
た 適
だ に
く お
た 使
め い
に

④故障かな？と思ったら

■サービスを依頼する前に次のことをお調べください

運転しない	①専用ブレーカがOFFになっていませんか？	—
	②リモコンが電池切れになっていませんか？	21ページ
	③ご家庭のヒューズやブレーカが切れていませんか？	—
	④ガス元栓が閉まっていませんか？	—
	⑤停電ではありませんか？（停電後は運転が停止したままとなります。）	—

よく冷えない よく暖まらない	①エアフィルタにホコリが詰まっていますか？	38ページ
	②設定室温のセットは適正になっていますか？	23、28ページ
	③上下風向板は正しい位置になっていますか？	24ページ
	④室内・室外機の吹出口や吸込口を障害物などでふさいでいませんか？	—
	⑤風速が微になっていますか？	23、28ページ
	⑥窓や扉が開いていませんか？	—
	⑦(冷房時)直射日光が入っていませんか？	37ページ
	⑧(冷房時)在室人員が多すぎませんか？	—
	⑨(冷房時)室内に熱源が多すぎませんか？	—

運転中に停止 する	①室内・室外機の吸込口や吹出口をふさいでいませんか？	—
	②エアフィルタが目詰まりしていませんか？	38ページ
	③定期メンテナンスの時期が近づいていませんか？	48ページ

③ シーズン始め・終わりのお手入れ

シーズン始めのお手入れ

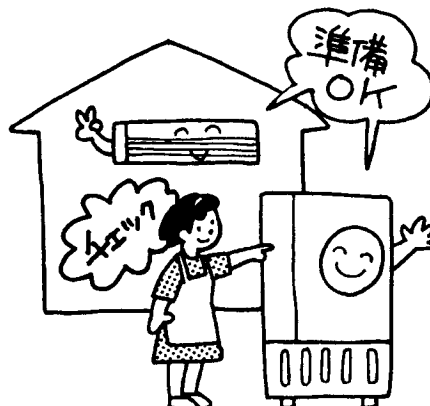
⚠ 警告

- 室外機のエンジンの吸気口、排気口やドレン口をふさがないでください。ふさがっている場合は、取り除いてください。燃焼不良による一酸化炭素中毒の原因になります。

⚠ 注意

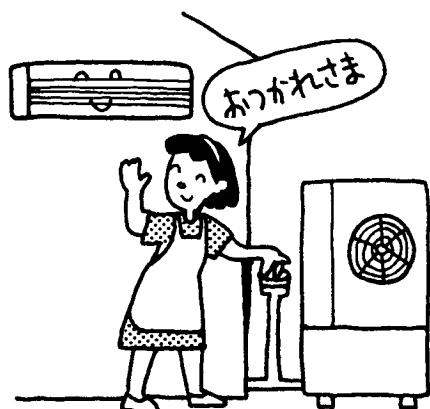
- アース線が外れていませんか？途中で断線していませんか？万一の場合感電しないために重要です。異常がある場合は、お買上げの販売店にご連絡ください。

- 運転開始の6時間以上前に元電源を入れていただくことをおすすめします。
(上記を怠ると、コンプレッサの破損の原因となります。)
- 長時間ご使用にならないときは、必ず運転スイッチを停止にして、室外機のガスの元栓を閉めてください。
- 長時間ご使用にならないで、運転を開始するとき、室内機に付着したホコリが吹き出る場合がありますので、運転開始時は吹き出しグリルに顔を近づけないでください。
- 室内機の吸込口をふさいでいませんか？障害物がある場合は取り除いてください。能力低下や正常な運転ができなくなります。
- エアフィルタや吹き出しグリルを清掃してください。エアフィルタは清掃後、必ず元の位置に取り付けてください。
- ガス元栓を開けてください。
(ガスの元栓を閉じた状態で、リモコンをONした場合、セルモータおよび始動トランスを破損する原因となります。)



シーズン終わりのお手入れ

- 運転スイッチを停止にしてください。
- ガス元栓を閉めてください。
- エアフィルタや吹き出しグリルを清掃してください。エアフィルタは清掃後必ず元の位置に取り付けてください。



い
快
適
に
お
使
い
た
だ
く
た
め
に

④故障かな？と思ったら（つづき）

■こんな時はすぐ販売店へ！

以上のことをお調べになり、それでも具合の悪いときや下記のような現象が出たときは、専用ブレーカを“OFF”にし、すぐにお買い上げの販売店にご連絡ください。アフターサービスについては47ページをご覧ください。

- ブレーカやヒューズがたびたび切れる。
- スイッチの動作が不確実。
- 誤ってエアコン内部に異物や水を入れてしまった。
- コードの過熱やコードの被覆に破れがある。

●室内機の「ランプ表示部」が点滅している。

運転中に万一異常がおきましたときは、室内機の「ランプ表示部」が点滅します。ランプ表示部が点滅する場合により装置が停止します。ランプ表示部が点滅したときは専門のサービスマンによる点検と修理が必要ですので、販売店に連絡ください。

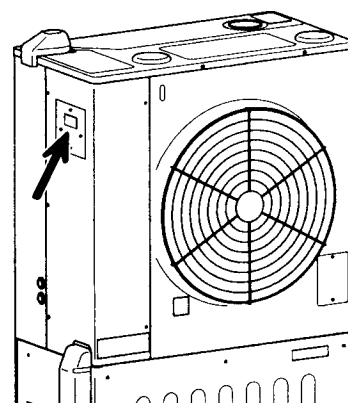
なお、室外機の「アワメータ」（運転時間表示）の表示画面に下表の表示記号があわせてでます。この場合、販売店等に連絡していただくときは、この室外機の「アワメータ」の表示記号もあわせて連絡してください。

アワメータ表示記号は下記表をを参照してください。

（異常コード表）

異常コード	室内機表示部	異常内容	異常コード	室内機表示部	異常内容
E0	点滅4回	エンジン起動不良	J5	点滅4回	電子膨張弁断線異常
F0	点滅4回	スタータ系不良	J6	点滅4回	吸入温度センサー3断線/ショート
E1	点滅4回	エンジン過回転	J7	点滅4回	高圧センサー断線/ショート
E2	点滅4回	エンスト	J8	点滅4回	排気温度センサー断線
E3	点滅4回	油圧低下異常	J9	点滅4回	低圧センサー断線/ショート
F3	点滅4回	油圧スイッチ故障	L1	点滅4回	排気温度異常
E4	点滅4回	冷却水温度異常	L8	点滅4回	定期点検時期のお知らせ（異常ではありません）
F4	点滅4回	冷却水温度センサー断線/ショート	LA	点滅4回	カムパルスセンサー断線
E6	点滅4回	吐出温度異常	LE	点滅4回	スタータリレー不良
F6	点滅4回	吐出温度センサー断線/ショート	LH	点滅4回	クランクパルスセンサー断線
E7	点滅4回	高圧異常	P0	点滅4回	室内機接続台数異常
F8	点滅4回	コンプレッサー温度センサー断線/ショート	P3	点滅4回	室内機合計容量異常
E9	点滅4回	低圧異常	U4	点滅4回	EVユニット～室外機間通信異常
F9	点滅4回	冷媒不足	—	点滅1回	四方弁動作不良
EH	点滅4回	投入ソフト機種間違い	—	点滅3回	室内機～EVユニット間通信異常
H6	点滅4回	EVユニット電子膨張弁異常	—	点滅6回	室内機保護装置動作（ドレン水位異常）
H7	点滅4回	EV4・SC回路異常	—	点滅10回	室内機送風機保護動作
H8	点滅4回	コンプレッサー温度異常	—	点滅13回	室内機EEPROM読込異常
H9	点滅4回	起動時チャタリング異常			
J2	点滅4回	吸入温度センサー1断線/ショート			
J3	点滅4回	外気温度センサー断線/ショート			
J4	点滅4回	吸入温度センサー2断線/ショート			

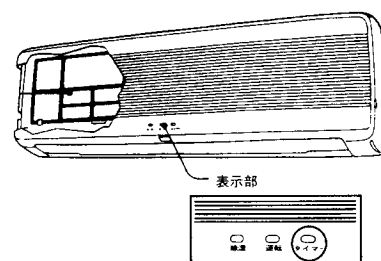
（アワメータ表示位置）



※室外機上部

（室内機の「ランプ表示部」）

・壁掛形



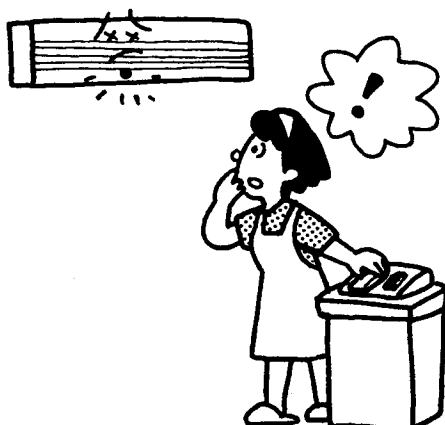
注)※1：除湿ランプ付の室内機の場合は、タイマーランプのかわりに除湿ランプが点滅します。

・天井カセット、壁埋込、隠ぺい(天井埋込形兼用)形は
(P15、16、17ページ)

■次の場合は故障ではありません

「シュルシュル」「シャー」 「ポコポコ」「プシュ」という音	室内機の中を冷媒がパイプの中を流れる音と、流れの方向を切り換えるときの弁の音です。
「キシキシ」という音	温度変化で室内機自体が膨張・収縮する音です。
「バサバサ」という音	運転開始時など、室内ファンの回転数が変わるためです。
運転音が変わる	室温の変化に応じて、室外機のエンジンが回転数を変更するためです。
霧が出る（冷房時）	室内の空気がエアコンの冷気で急速に冷やされて霧になるためです。
室外機から湯気が立つ	排気ガスの水蒸気のためです。
においがする	室内の空気に含まれているタバコ・化粧品・食品などいろいろなにおいがエアコンに付着し、これが吹き出すためです。（※1）
運転ランプが点灯→点滅→点灯している	予熱運転中に停止→運転したり、冷房から暖房に運転を切り換えたときに、保護回路または、予熱センサーが働くためです。
運転しない （停止後すぐに再運転したとき）	リモコンの運転ランプが点灯していれば正常です。機械に無理がかからないよう安全装置が働いているためです。4分後に自動的に運転を開始します。
運転しない（電源を入れた直後）	マイコンの運転準備のためです。約4分待ってください。
霧が出る（暖房時）	熱いガス（冷媒）が室内ユニットに流れ込み湯気が発生するためです。
霧が出る （油分やほこりの多い場所）	室内機内部の汚れがひどい場合に、温度むらが生じるためです。（※1）
ホコリが出る	室内機内部に付着したホコリが吹き出るためです。
室外機表示部に「L8」が表示される	定期点検時期をお知らせする表示で、異常ではありません。お買い求めの販売店に連絡して、定期点検を受けてください。

（※1）室内機内部の洗浄が必要です。洗浄には専門の技術が必要ですので販売店にご相談ください。



いた
た適
だにお
た使
めい
に

⑥定期メンテナンスについて

■定期点検について

●：交換 ○：点検・調整・清掃

点検整備項目		点検間隔		
		毎年	定期点検	
ガスエンジン	エンジンオイル	○	●	10000時間又は6年毎
	エンジンオイルフィルタ		●	10000時間又は6年毎
	エアクリーナエレメント		●	10000時間又は6年毎
	点火プラグ		●	10000時間又は6年毎
	バルブクリアランス		○	10000時間又は6年毎
	冷却水(含不凍液)		○	10000時間又は6年毎
			●	20000時間毎
	排気ドレンフィルタ		○	10000時間又は6年毎
駆動系	燃料ホース	○	○	10000時間又は6年毎
			●	20000時間毎
	Vベルト	○	●	10000時間又は6年毎
圧縮機	冷却水ホース	○	○	10000時間又は6年毎
	騒音	○	○	10000時間又は6年毎
室外機	冷媒・冷凍機油漏れ	○	○	10000時間又は6年毎
	騒音・振動	○	○	10000時間又は6年毎
	さび、がたつき、吸音材のはがれ	○	○	10000時間又は6年毎

△注意 ●使用頻度が少なく6年間で10000時間達しない場合でも、6年目には実施が必要です。
定期点検を行いませんと、運転停止することがあります。

定期点検

ガスヒートポンプハウジングマルチの性能を維持し、お客様が安全により長く快適にお使いいただくために専門のサービスマンによる定期点検が必要です。

定期点検は、10000時間もしくは6年毎*に行ってください。(1800時間/年と想定)

定期的な部品交換が中心となる項目で、必ず実施していただかなければならない内容です。

運転時間毎、期間毎、確実にに行いませんと、性能を維持できなかったり、運転停止の原因になります。

*お客さまの使用頻度によって、10000時間または6年のどちらか早く到達した時期となります。

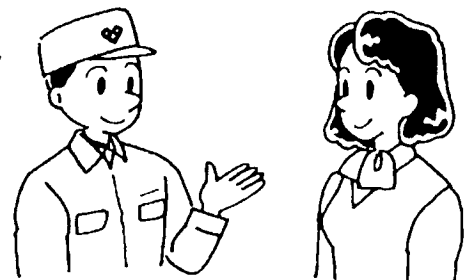
保守契約のおすすめ

保守契約はガスヒートポンプハウジングマルチの定期点検に関してあらかじめお任せいただくシステムです。

保守契約を継続していただくと、毎年一回専門のサービスマンがお伺いして、システムの稼働状況を確認するとともに、10000時間または6年毎に必要な定期点検部品交換を実施します。

又、契約期間中の故障発生に必要な部品や技術料、出張費も無料となります。

お気軽にお買い求めの販売店にご連絡ください。



⑤アフターサービスと保証

■修理を依頼するとき

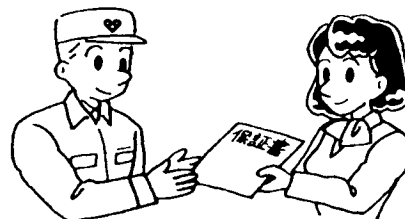
- お買い求めの販売店にご連絡ください。
ご連絡の際、火気の事項をハッキリお示してください。

- (1) 品 名 ガスヒーポンハウジングマルチ
- (2) 型 番…室外機左側面に貼付してあります。
(例) 40-900の場合

(N)40-900

大阪ガス株式会社

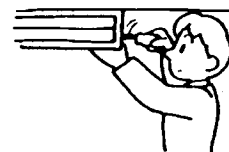
- (3) 故障または異常の内容（できるだけ詳しく）
- (4) 訪問ご希望日



⚠警告



- エアコンをご自分で修理や改造しないでください。
- 修理に不備があると水漏れや感電、火災の原因になります。



■保証書・保証期間について

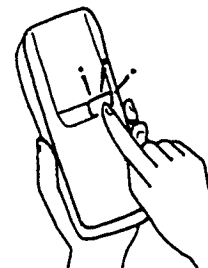
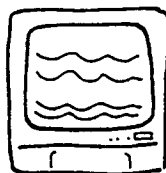
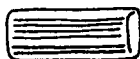
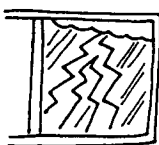
この機器には保証書がついています。

当社は保証書に記載してあるように、機器の販売後、機器に故障がある場合、一定期間と一定条件のもとに、無料修理に応じることをお約束します。（詳細は保証書をご覧ください。）

保証書を紛失されますと無料修理期間であっても修理費をいただく場合がありますので大切に保管してください。

知っておいて
いただきたい
こと

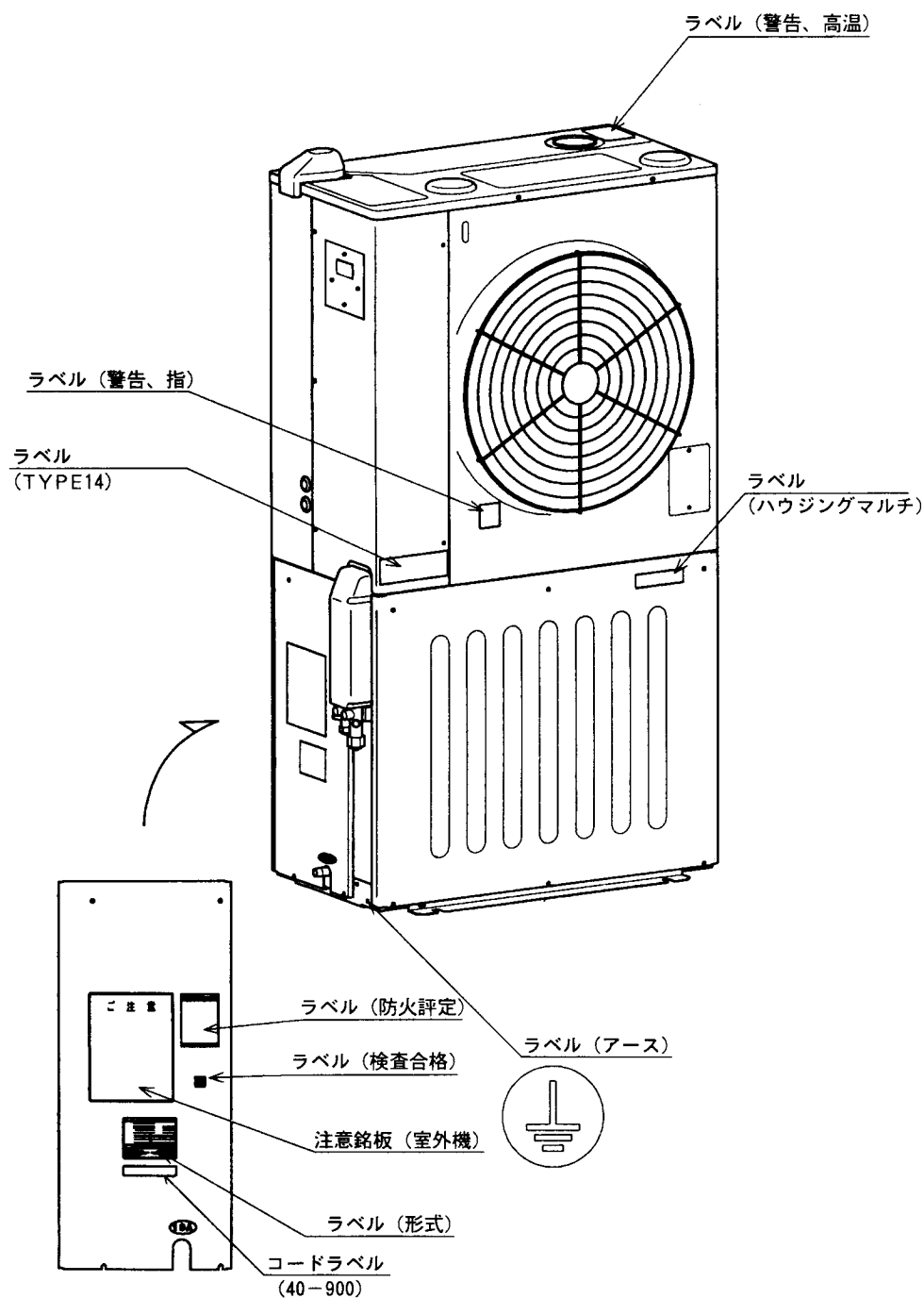
- 雷や、無線などのノイズによりエアコンが誤作動したり、停止することがあります。
- このような場合はお買い求めの販売店にご相談ください。
- 室外機を運転することによりテレビ画面のみだれや、ラジオにノイズが入ることがあります。
- このようなときはアンテナを室外機より離してください。
- 停電後は、通常のリモコン操作をして運転を再開してください。
- 電源が切れますと、「再起動防止回路」が働き電源が入っても約4分間は運転しません。



快適に
お使
いた
だく
ため
に

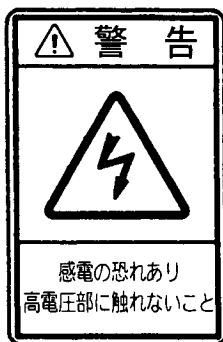
⑦安全銘板と取付位置（つづき）

■安全銘板の取付位置



⑦安全銘板と取付位置

■警告・注意銘板の種類



ラベル（警告・高電圧）
175045-07410



ラベル（警告・高温）
175045-07420



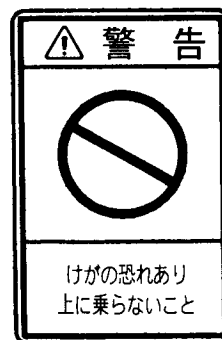
ラベル（警告・回転）
175045-07430



ラベル（警告・指）
175045-07440



ラベル（アース）
175045-07450



ラベル（注意・踏付）
175203-07400

い 快
た 適
だ に
く お
た 使
め い
に

①室外機の仕様

室外機仕様

項目		機種	40-900、901型			
外形寸法 (mm)	高 さ	1740	運転電流 (A)	冷房時	2.33	
	幅	950		暖房時	2.40	
	奥 行	500	始動電流 (A)		14	
質 量 (kg)		360	騒音値 ※2 (dB(A))		49(45 ※ 3)	
接 続 ※1	ガ ス	R1/2(15A)オス	定格能力 ※4 (kW)	冷房時	14.0	
	電 源	AC単相200V		暖房時(外気温7℃)	18.0	
	冷媒ガス管 (mm)	φ19.05×1		暖房時(外気温2℃)	19.8	
	冷媒液管 (mm)	φ9.52×1	ガスの種類		都市ガス13A	LPG
	冷媒配管位置	左側面	ガス消費量 (㎡N/h)	冷房定格	1.17	0.54
	排気ドレン出口 (mm)	φ10.5		暖房定格	1.19	0.55
冷 媒	種 類	R-22	※1 ガス配管口径・ガスメーターの選定に際しては空気条件(外気温等)によりガス消費量が変わりますのでご注意ください。 ※2 運転音はJISB8616の条件(高さ1m、前方1m)にて無響室で測定した値です。 ※3 冷暖時外気温30℃以下での値。 ※4 冷暖房能力は、JISB8616の条件、冷媒配管5m、室内機14.0kW(2.8kW×5台)で運転した場合の最大能力。 冷房時：室内側吸込空気温度27℃DB、19℃WB、 室外側吸込空気温度35℃DB 暖房時：室内側吸込空気温度20℃DB、 室外側吸込空気温度7℃DB、6℃WB			
	封入量 (kg)	7.5				
排気ガス	出口 (mm)	φ162(上面)				
エンジン	排気容量 (cm ³)	699				
	定格出力 (kW)	3.75				
	回転範囲(rpm)	900~1700(暖房時1850)				
	始動方式	AC電源DCスターター				
	潤滑油量 (ℓ)	総油量39				
コンプレッサー	形式×台数	ベーン式×1				
消費電力 (W)	冷房時	460				
	暖房時	480				

分岐ユニット

機 種			46-784型
項目			
外形寸法 (mm)		高 さ	310
		幅	435 (配管含まず)
		奥 行	170
質 量 (kg)			11.0
接	室外機側	ガス管	φ19.05×1
		液 管	φ9.52×1
続	室内機側	ガス管	φ9.52×4
		液 管	φ6.35×4
電 源 (V)			AC単相200V (室外機とは別電源)
出力電圧 (V)			DC35V (室内機用)

5

仕様

①室外機の仕様	52
②室内機の仕様	53

②室内機の仕様（つづき）

壁埋込形

型番		47-920型	47-921型	47-922型
項目				
外形寸法 (mm)	高さ	318 (グリル366、46-765型は406)		
	幅	750 (グリル770、46-765型は810)		
	奥行	195 (グリル16)		
質量 (kg)		9 (グリル1、46-765型は1.4)		
能力 (kW)	冷房	2.5	2.8	3.2
	暖房	3.2	3.6	4.0
消費電力 (W)	冷房	29	29	29
	暖房	29	29	29
運転電流 (A)	冷房	0.15	0.15	0.15
	暖房	0.15	0.15	0.15
風量(急)(m^3/min)冷/暖		6.5/8.0	7.2/8.0	7.2/9.2
騒音(急)(dB(A))冷/暖		36/38	37/39	38/41
冷媒配管 (mm)	ガス管	$\phi 9.52$		
	液管	$\phi 6.35$		
ドレン配管出口		VP-20		
電源 (V)		DC35V (分岐ユニットより供給)		

隠ぺい形（天井埋込形兼用）

型番		47-930型	47-931型	47-932型
項目				
外形寸法 (mm)	高さ	235		
	幅	750		
	奥行	400		
質量 (kg)		18	19	
能力 (kW)	冷房	2.8	3.2	4.0
	暖房	3.6	4.0	5.0
消費電力 (W)	冷房	29	29	29
	暖房	29	29	29
運転電流 (A)	冷房	0.15	0.15	0.15
	暖房	0.15	0.15	0.15
風量(急)(m^3/min)冷/暖		8.3/8.8	8.8/9.3	9.0/9.5
騒音(急)(dB(A))冷/暖		42/43	43/44	44/45
冷媒配管 (mm)	ガス管	$\phi 9.52$		$\phi 12.70$
	液管	$\phi 6.35$		
ドレン配管出口		VP-20		
電源 (V)		DC35V (分岐ユニットより供給)		

②室内機の仕様

壁掛形

項目		型番 (ホワイト) (ベージュ)	47-900型 47-901型	47-902型 47-903型	47-904型 47-905型	47-906型 47-907型	47-908型 47-909型
外形寸法 (mm)	高さ		265				298
	幅		798				815
	奥行		178				185
質量	(kg)		6.5				8
能力 (kW)	冷房		2.2	2.5	2.8	3.2	4.0
	暖房		2.8	3.2	3.6	4.0	5.0
消費電力 (W)	冷房		29	29	29	29	29
	暖房		29	29	29	29	29
運転電流 (A)	冷房		0.15	0.15	0.15	0.15	0.15
	暖房		0.15	0.15	0.15	0.15	0.15
風量(急)(m^3/min)冷/暖			6.0/8.3	6.0/8.3	6.0/8.3	7.0/9.0	7.8/9.5
騒音(急)(dB(A))冷/暖			35/39	35/39	37/40	41/43	43/43
冷媒配管 (mm)	ガス管		$\phi 9.52$				$\phi 12.70$
	液管		$\phi 6.35$				
ドレン配管出口			$\phi 16.0$ (外径)				
電源	(V)		DC35V (分岐ユニットより供給)				

天井カセット形

型番		47-910型	47-911型	47-912型	47-913型
項目					
外形寸法 (mm)	高 さ	180 (グリル30)			
	幅	965 (グリル1190)			1215 (グリル1460)
	奥 行	370 (グリル460)			
質 量 (kg)		13 (グリル3.0)			16 (グリル3.5)
能 力 (kW)	冷 房	2.8	3.2	4.0	5.0
	暖 房	3.6	4.0	5.0	6.0
消費電力 (W)	冷 房	29	29	29	29
	暖 房	29	29	29	29
運転電流 (A)	冷 房	0.15	0.15	0.15	0.15
	暖 房	0.15	0.15	0.15	0.15
風量(急)(㎡/min)冷/暖		6.5/9.3	7.2/9.3	8.3/10.3	12/12
騒音(急)(dB(A))冷/暖		35/38	37/38	41/42	42/43
冷媒配管 (mm)	ガス管	φ9.52		φ12.70	
	液 管	φ6.35			
ドレン配管出口		VP-20			
電 源 (V)		DC35V (分岐ユニットより供給)			